

令和2年度長井市民アンケート調査  
【結果報告書】

令和3年 3月

長井市総合政策課



# 目 次

1	調査の概要	1
	（1）調査の目的	1
	（2）調査の内容	1
	（3）回収結果	1
2	回答者の属性	2
3	調査の結果	7
	（1）定住意向について	7
	（2）「幸せ」について	13
	（3）「地域活動への参加」について	25
	（4）市の施策（取り組み）に対する満足度・重要度	29
	①これまでの満足度（これまでの長井市の取り組みや現在の状況に対する満足度）	30
	②これからの重要度（これからの長井市の取り組みにおける重要度）	31
	③「これまでの満足度」と「これからの重要度」の比較	32
	（5）市営バスについて	34
	（6）長井市における男女共同参画について	37
	（7）在宅医療について	39

# 1 調査の概要

## (1) 調査の目的

平成25年度に策定した「長井市第五次総合計画」の進行状況を把握するとともに、過去の市民アンケート調査との比較を行うことで、現在抱える問題や課題を洗い出し、今後の策定の企画立案及び執行のための基礎資料とすることを目的としたものです。

## (2) 調査の内容

- ①調査対象 : 長井市在住で20歳以上の市民
- ②抽出方法 : 無作為抽出
- ③対象者数 : 1,000人
- ④調査方法 : 配布 — 郵送  
回収 — 郵送回答（無記名回答）又は「やまがたe申請」を利用したインターネットによる回答
- ⑤調査期間 : 令和2年7月22日（水）～8月14日（金）

## (3) 回収結果

- ①回収数 : 郵送368票・インターネット49票
- ②回収率 : 41.7%

※ 数値は全回答者数の内「不明」を除いた有効回答数

※ 標本誤差（考慮すべき統計上の誤差）は下表のとおり。

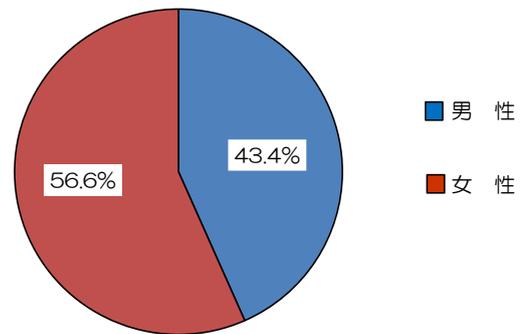
回答比率	90%又は10%程度	80%又は20%程度	70%又は30%程度	60%又は40%程度	50%程度
誤差	±2.25%	±3.00%	±3.43%	±3.67%	±3.75%

回答者数（標本数）が少ないほど、また、回答比率が低いほど誤差が大きくなる。例えば、ある設問でAと回答した人の比率が60%だった場合、誤差は±3.67%のため、母集団におけるAの回答比率は56.33%～63.67%の間とみることができる。

## 2 回答者の属性

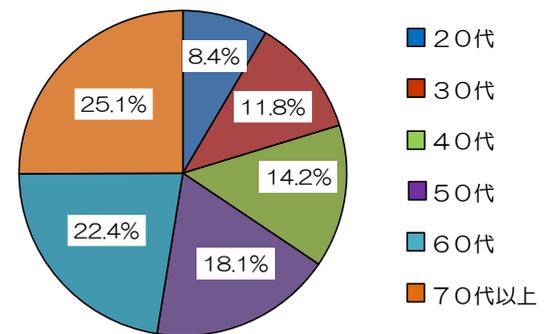
### (1) 性別

回答項目	回答者数	構成比
男性	180	43.4%
女性	235	56.6%
不明	2	
合計	417	100.0%



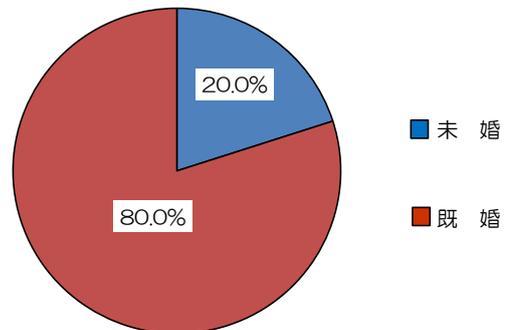
### (2) 年齢

回答項目	回答者数	構成比
20代	35	8.4%
30代	49	11.8%
40代	59	14.2%
50代	75	18.1%
60代	93	22.4%
70代以上	104	25.1%
不明	2	
合計	417	100.0%



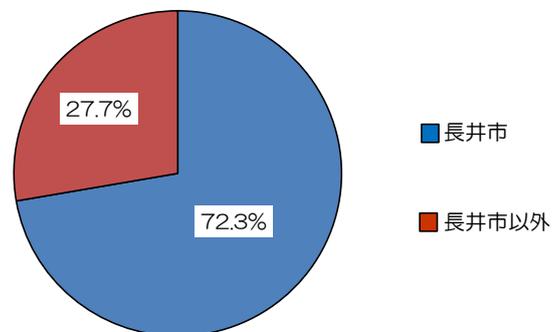
### (3) 婚姻

回答項目	回答者数	構成比
未婚	81	20.0%
既婚	323	80.0%
不明	13	
合計	417	100.0%



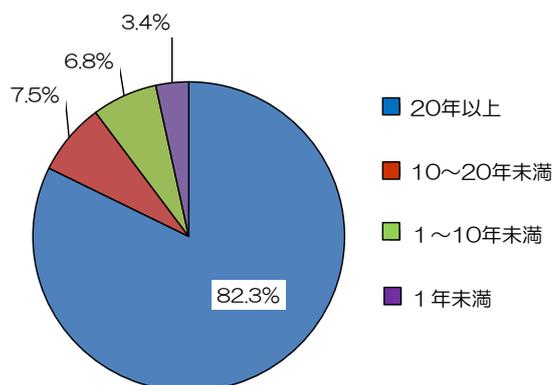
#### (4) 出身地

回答項目	回答者数	構成比
長井市	300	72.3%
長井市以外	115	27.7%
不明	2	
合計	417	100.0%



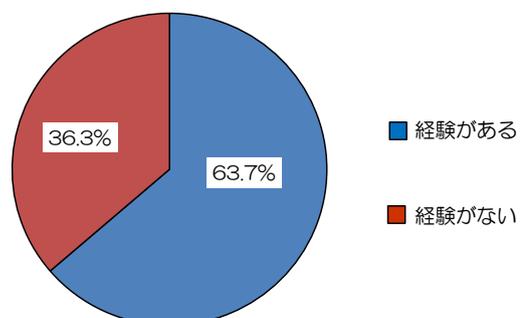
#### (5) 居住年数

回答項目	回答者数	構成比
20年以上	339	82.3%
10~20年未満	31	7.5%
1~10年未満	28	6.8%
1年未満	14	3.4%
不明	5	
合計	417	100.0%



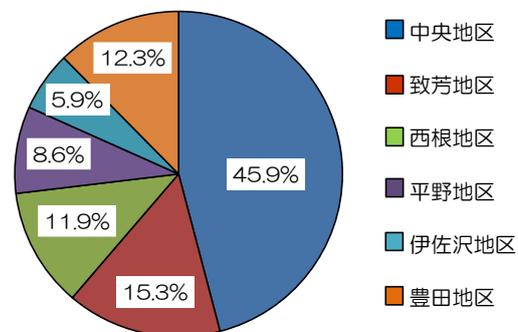
#### (6) 市外居住経験

回答項目	回答者数	構成比
経験がある	258	63.7%
経験がない	147	36.3%
不明	12	
合計	417	100.0%



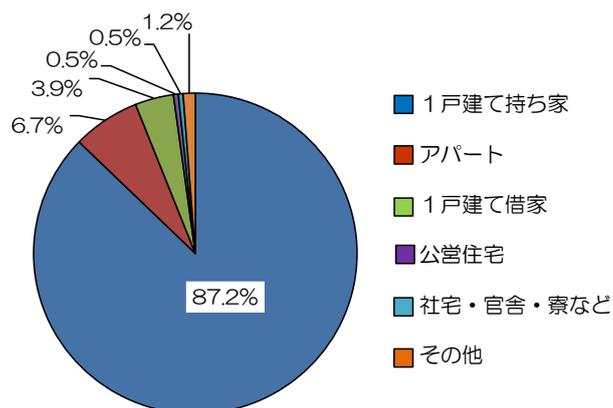
## (7) 居住地区

回答項目	回答者数	構成比
中央地区	186	45.9%
致芳地区	62	15.3%
西根地区	48	11.9%
平野地区	35	8.6%
伊佐沢地区	24	5.9%
豊田地区	50	12.3%
不 明	12	
合 計	417	100.0%



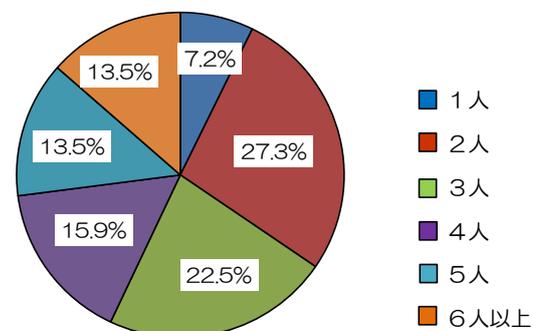
## (8) 住居形態

回答項目	回答者数	構成比
1戸建て持ち家	362	87.2%
アパート	28	6.7%
1戸建て借家	16	3.9%
公営住宅	2	0.5%
社宅・官舎・寮など	2	0.5%
その他	5	1.2%
不 明	2	
合 計	417	100.0%



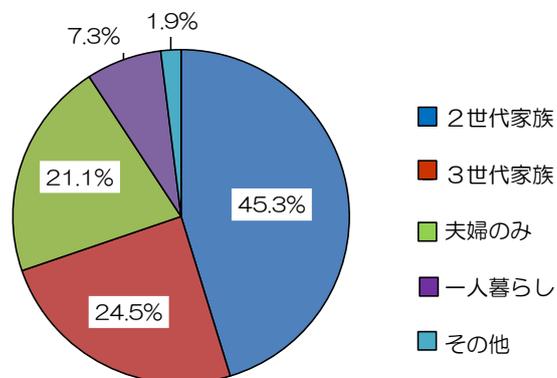
## (9) 世帯人数

回答項目	回答者数	構成比
1人	30	7.2%
2人	113	27.3%
3人	93	22.5%
4人	66	15.9%
5人	56	13.5%
6人以上	56	13.5%
不 明	3	
合 計	417	100.0%



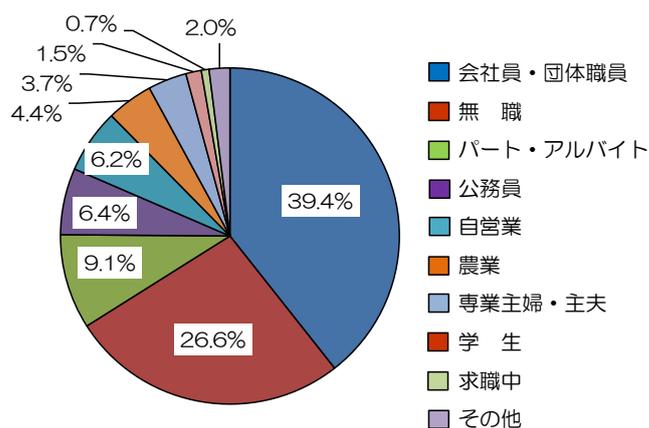
## (10) 世帯構成

回答項目	回答者数	構成比
2世代家族	187	45.3%
3世代家族	101	24.5%
夫婦のみ	87	21.1%
一人暮らし	30	7.3%
その他	8	1.9%
不明	4	
合計	417	100.0%



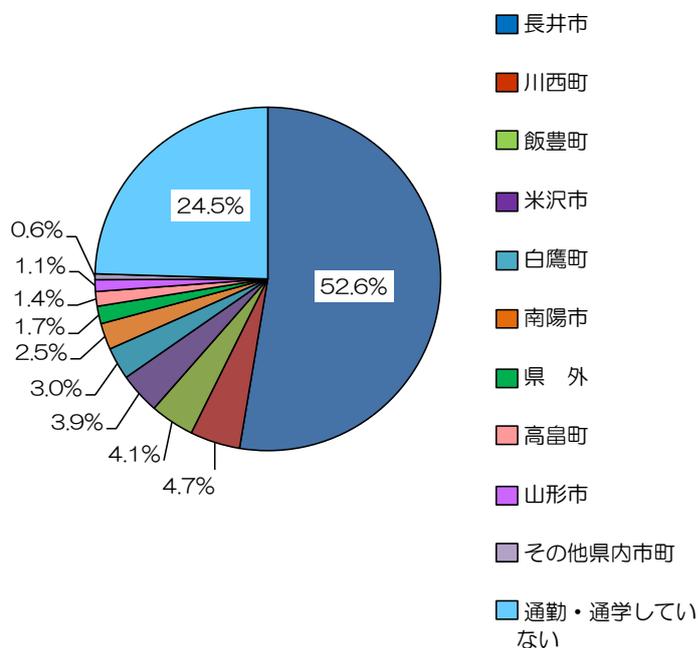
## (11) 職業

回答項目	回答者数	構成比
会社員・団体職員	160	39.4%
無職	108	26.6%
パート・アルバイト	37	9.1%
公務員	26	6.4%
自営業	25	6.2%
農業	18	4.4%
専業主婦・主夫	15	3.7%
学生	6	1.5%
求職中	3	0.7%
その他	8	2.0%
不明	11	
合計	417	100.0%



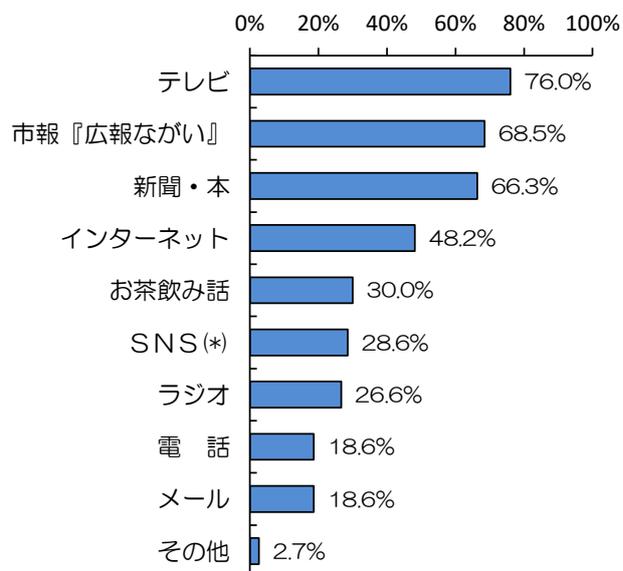
## (12) 通勤・通学先

回答項目	回答者数	構成比
長井市	191	52.6%
川西町	17	4.7%
飯豊町	15	4.1%
米沢市	14	3.9%
白鷹町	11	3.0%
南陽市	9	2.5%
県外	6	1.7%
高畠町	5	1.4%
山形市	4	1.1%
その他県内市町	2	0.6%
小国町	0	0.0%
通勤・通学していない	89	24.5%
不明	54	
合計	417	100.0%



## (13) 情報収集手段 (複数回答：いくつでも)

回答項目	回答者数	構成比
テレビ	314	76.0%
市報『広報ながい』	283	68.5%
新聞・本	274	66.3%
インターネット	199	48.2%
お茶飲み話	124	30.0%
SNS(*)	118	28.6%
ラジオ	110	26.6%
電話	77	18.6%
メール	77	18.6%
その他	11	2.7%
不明	4	
合計	417	

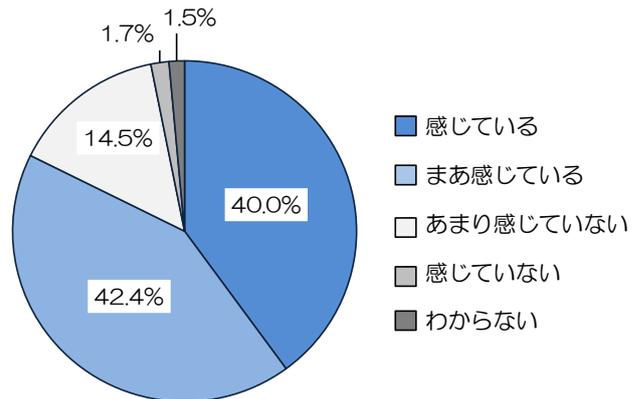


### 3 調査の結果

#### (1) 定住意向について

問1. あなたは、長井市に「自分のまち」といった愛着、親しみを感じていますか。

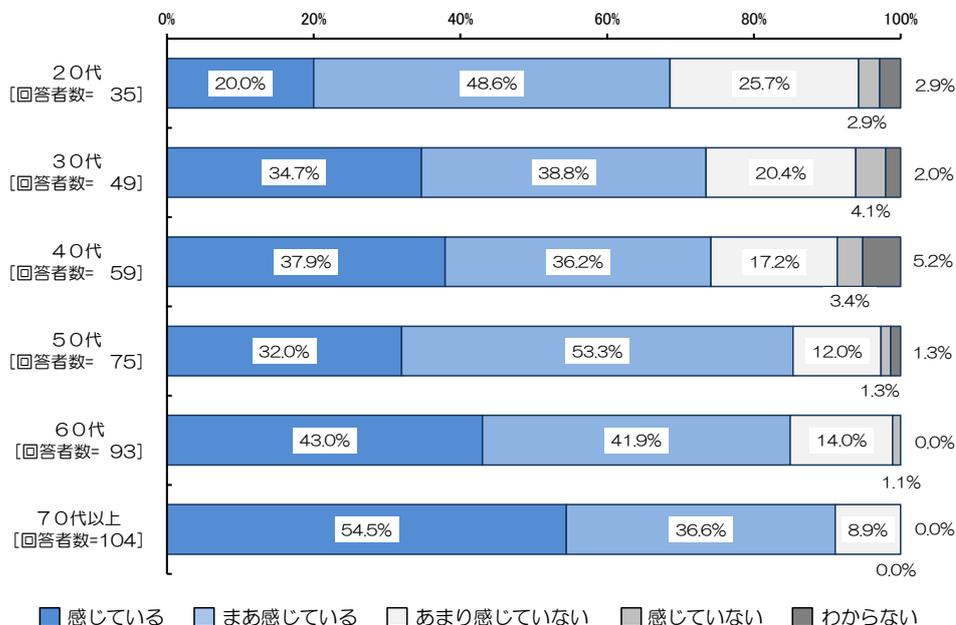
回答項目	回答者数	構成比
感じている	165	40.0%
まあ感じている	175	42.4%
あまり感じていない	60	14.5%
感じていない	7	1.7%
わからない	6	1.5%
不明	4	
合計	417	100.0%



「感じている」、「まあ感じている」を合わせると、全体の8割以上の方が長井市に「自分のまち」といった愛着、親しみを感じていることがわかります。

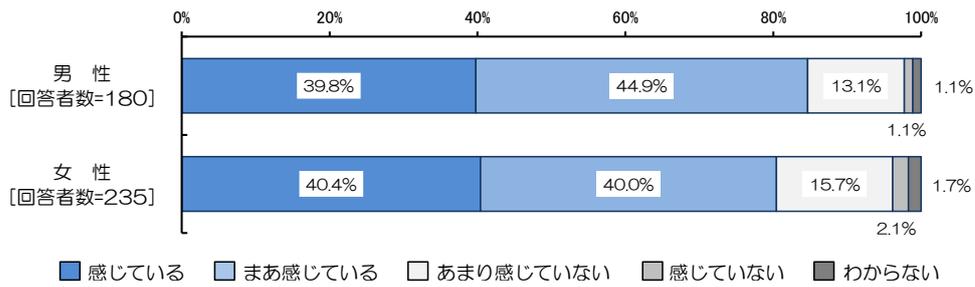
年齢別、性別、居住地区別、居住年数別ごとの回答については、次のとおりです。

#### 【 年 齢 別 】

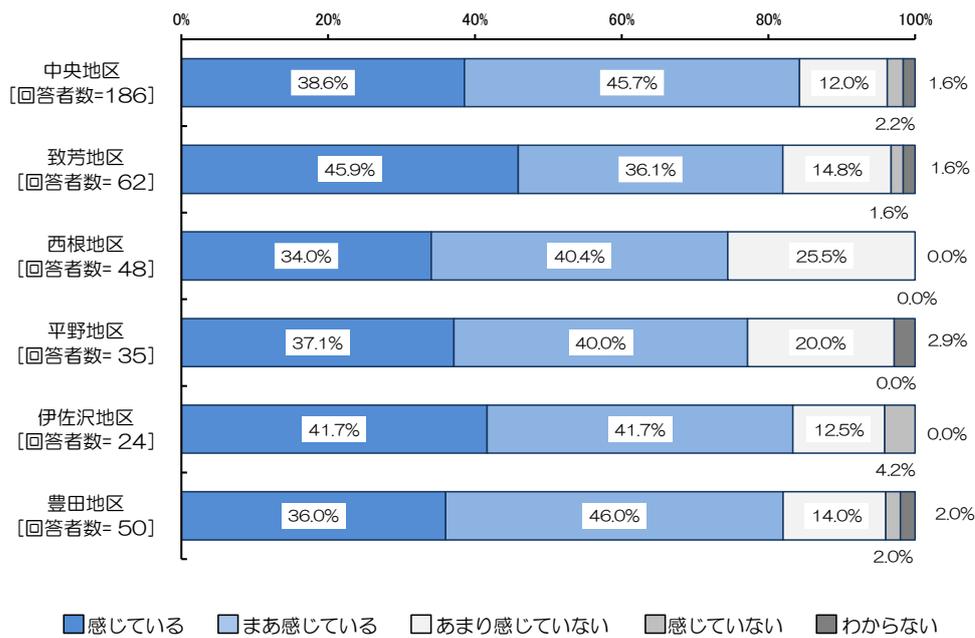


年齢別に見ると、年代が上になるにつれて、長井市に愛着、親しみを感じていることがわかります。

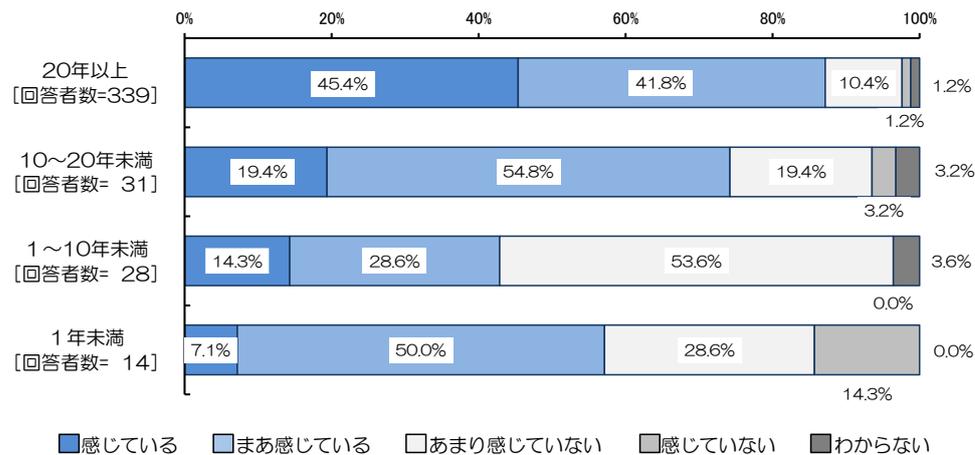
### 【 性 別 】



### 【 居住地区別 】



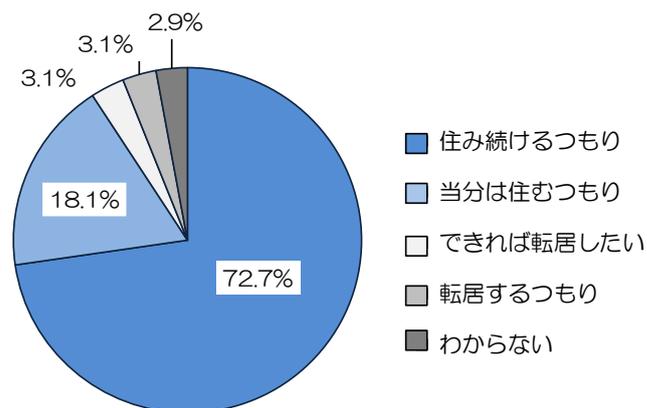
### 【 居住年数別 】



居住年数別に見ると、居住年数が長いほど、「感じている」と回答した人が多いことがわかります。一方で、「あまり感じていない」、「感じていない」と回答した人を合わせた割合は、居住年数「1～10年未満」が53.6%で最も高いことがわかります。

問2. あなたは、これからもずっと長井市にお住まいになりますか。

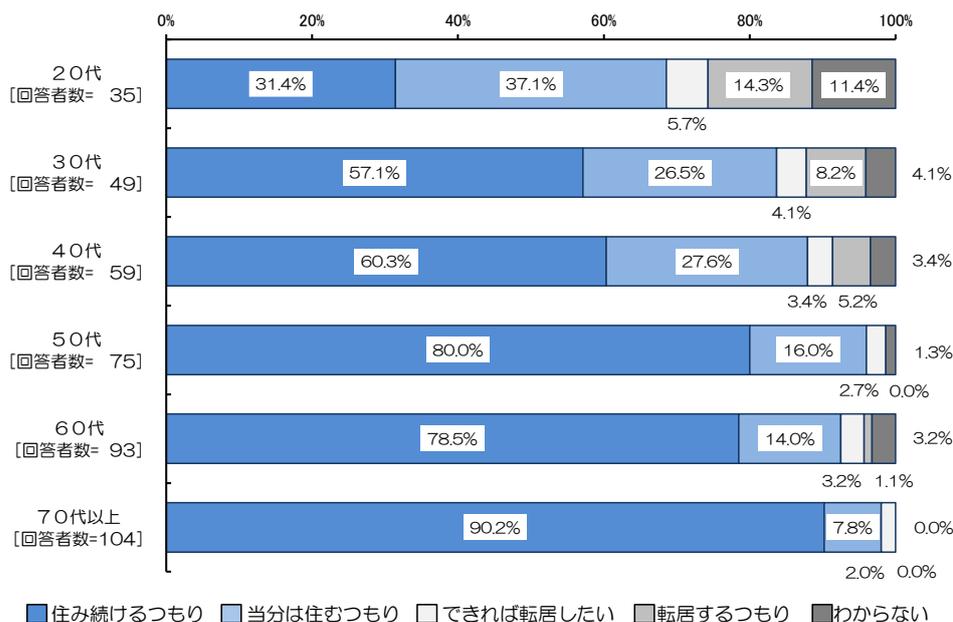
回答項目	回答者数	構成比
住み続けるつもり	301	72.7%
当分は住むつもり	75	18.1%
できれば転居したい	13	3.1%
転居するつもり	13	3.1%
わからない	12	2.9%
不明	3	
合計	417	100.0%



「住み続けるつもり」、「当分は住むつもり」を合わせると、全体の約9割の人がこれからも長井市に住む意向があることがわかります。

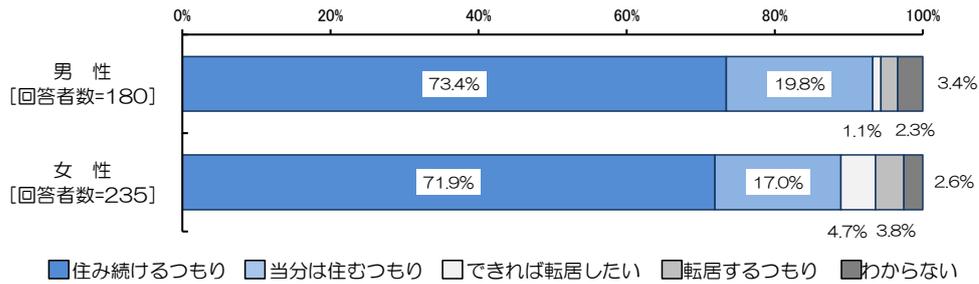
年齢別、性別、居住地区別、居住年数別ごとの回答については、次のとおりです。

【 年 齢 別 】

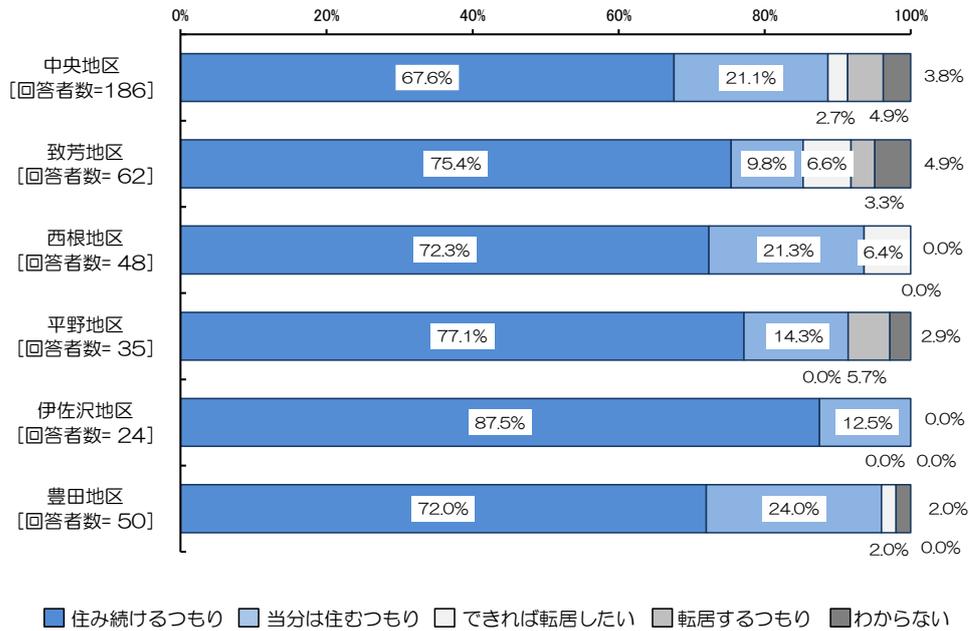


年齢別に見ると、年代が上になるにつれて、これからも長井市に住む意向があり、若い年代になるにつれて、転居したい意向がある傾向にあります。

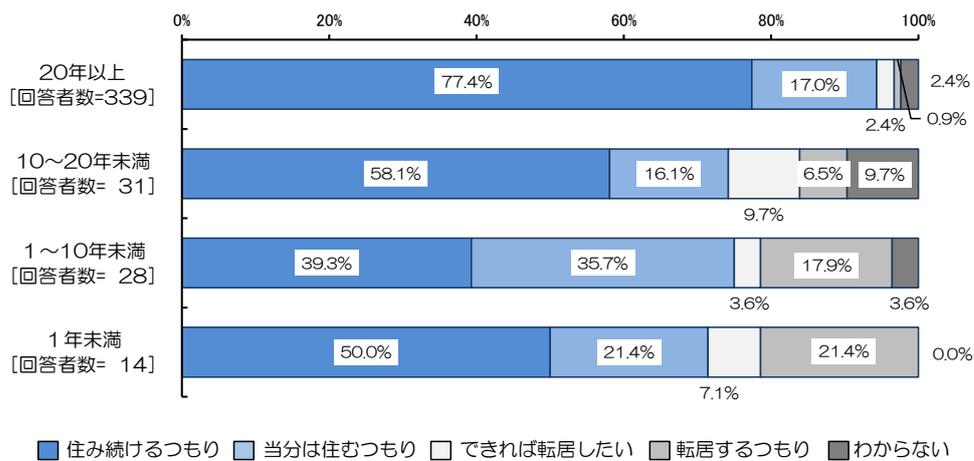
### 【 性 別 】



### 【 居住地区別 】

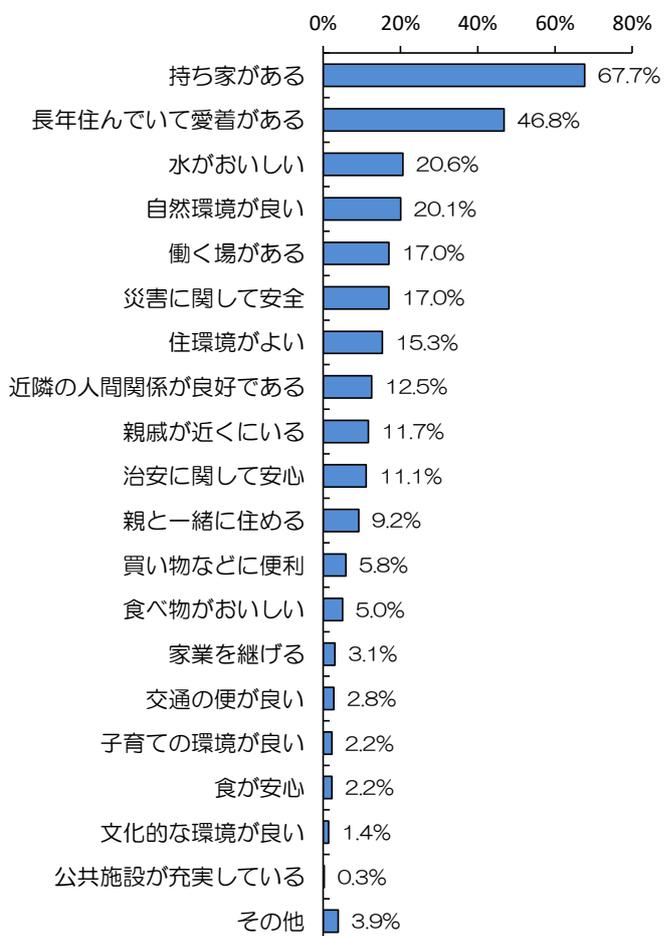


### 【 居住年数別 】



問3. 問2で「1. 住み続けるつもり」、「2. 当分は住むつもり」と回答した方にお伺いします。特にその理由はなんですか。(複数回答：3つまで)

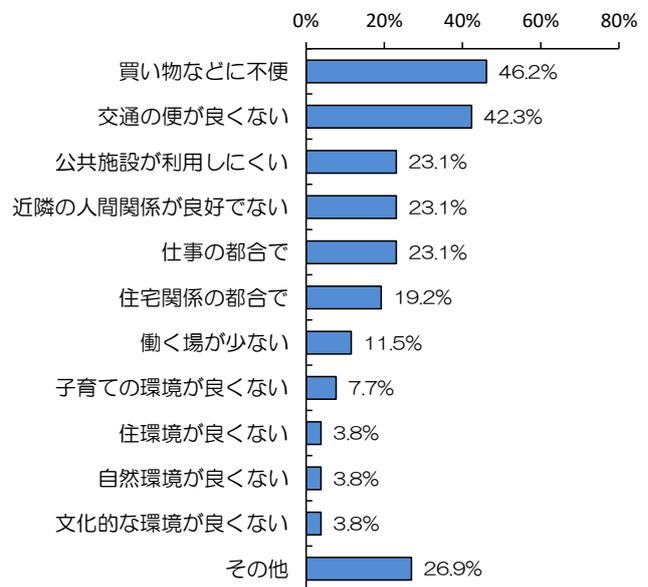
回答項目	回答者数	構成比
持ち家がある	243	67.7%
長年住んでいて愛着がある	168	46.8%
水がおいしい	74	20.6%
自然環境が良い	72	20.1%
働く場がある	61	17.0%
災害に関して安全	61	17.0%
住環境がよい	55	15.3%
近隣の人間関係が良好である	45	12.5%
親戚が近くにいる	42	11.7%
治安に関して安心	40	11.1%
親と一緒に住める	33	9.2%
買い物などに便利	21	5.8%
食べ物がおいしい	18	5.0%
家業を継げる	11	3.1%
交通の便が良い	10	2.8%
子育ての環境が良い	8	2.2%
食が安心	8	2.2%
文化的な環境が良い	5	1.4%
公共施設が充実している	1	0.3%
その他	14	3.9%
不明	58	
合計	417	



これからも長井市に住む意向がある理由としては、「持ち家がある」が67.7%と最も大きい割合となっており、次いで「長年住んでいて愛着がある」が46.8%と続いています。

問4. 問2で「3.できれば転居したい」、「4.転居するつもり」と回答した方にお伺いします。特にその理由はなんですか。(複数回答：3つまで)

回答項目	回答者数	構成比
買い物などに不便	12	46.2%
交通の便が良くない	11	42.3%
公共施設が利用しにくい	6	23.1%
近隣の人間関係が良好でない	6	23.1%
仕事の都合で	6	23.1%
住宅関係の都合で	5	19.2%
働く場が少ない	3	11.5%
子育ての環境が良くない	2	7.7%
住環境が良くない	1	3.8%
自然環境が良くない	1	3.8%
文化的な環境が良くない	1	3.8%
その他	7	26.9%
不明	391	
合計	417	



長井市から転居したい意向がある理由としては、「買い物などに不便」が46.2%で最も高い割合となっており、次いで「交通の便が良くない」が42.3%と続いています。

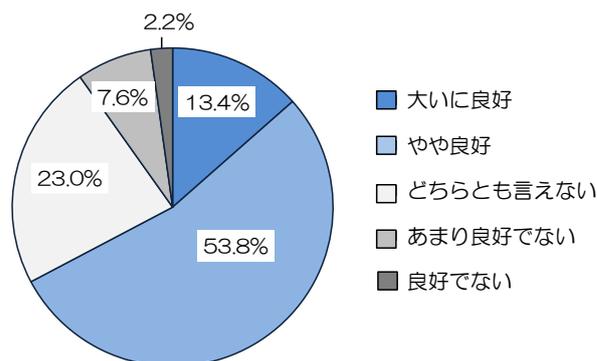
## (2) 「幸せ」について

「暮らし」「安心・安全」「地域とのつながり」「生きがい」の視点から、長井市で生活していくなかで感じる「幸せ」についてお伺いします。

### 問1. 「暮らし」の視点

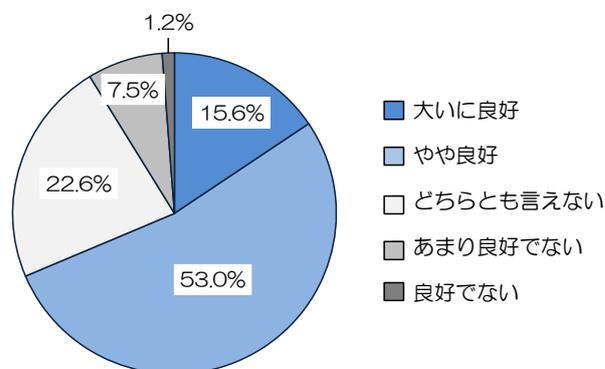
#### (1) あなたは健康を維持できていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	55	13.4%
やや良好	220	53.8%
どちらとも言えない	94	23.0%
あまり良好でない	31	7.6%
良好でない	9	2.2%
不 明	8	
合 計	417	100.0%



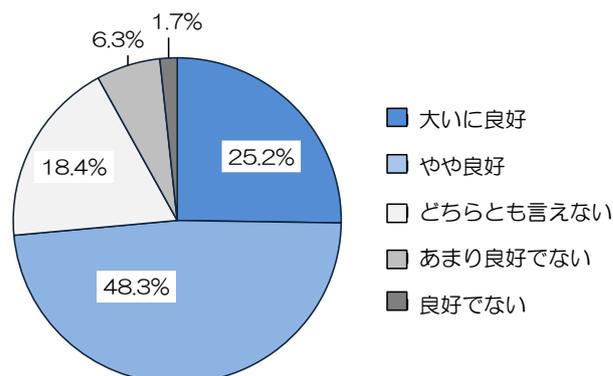
#### (2) バランスのとれた食生活ができていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	64	15.6%
やや良好	218	53.0%
どちらとも言えない	93	22.6%
あまり良好でない	31	7.5%
良好でない	5	1.2%
不 明	6	
合 計	417	100.0%



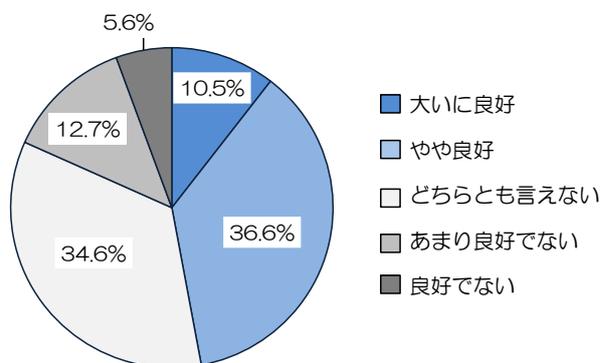
#### (3) 安心できる住まいになっていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	104	25.2%
やや良好	199	48.3%
どちらとも言えない	76	18.4%
あまり良好でない	26	6.3%
良好でない	7	1.7%
不 明	5	
合 計	417	100.0%



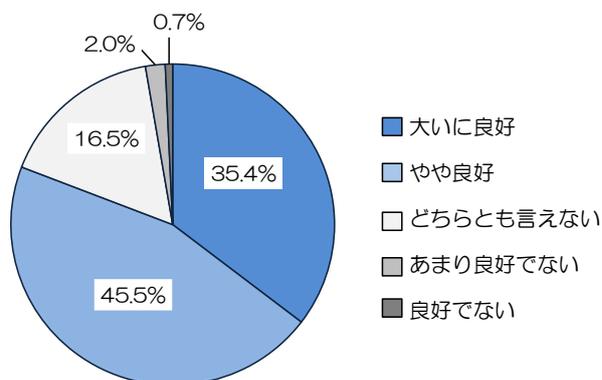
#### (4) ゆとりある生活ができていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	43	10.5%
やや良好	150	36.6%
どちらとも言えない	142	34.6%
あまり良好でない	52	12.7%
良好でない	23	5.6%
不明	7	
合計	417	100.0%



#### (5) 家族との関係は良好ですか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	144	35.4%
やや良好	185	45.5%
どちらとも言えない	67	16.5%
あまり良好でない	8	2.0%
良好でない	3	0.7%
不明	10	
合計	417	100.0%



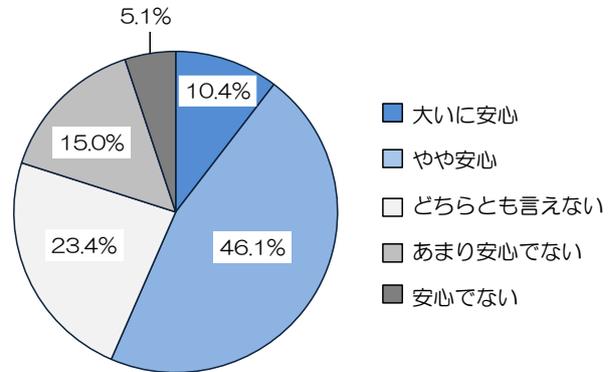
「暮らし」の視点では、「(1) 健康の維持」、「(2) バランスのとれた食生活」、「(3) 安心できる住まい」、「(5) 家族との関係」については、全体の6割以上の方が「大いに良好」、「やや良好」と回答しています。

一方、「(4) ゆとりある生活」については、他の項目に比べて「大いに良好」、「やや良好」と回答した人の割合がやや低く、半数を下回っています。

## 問2. 「安心・安全」の視点

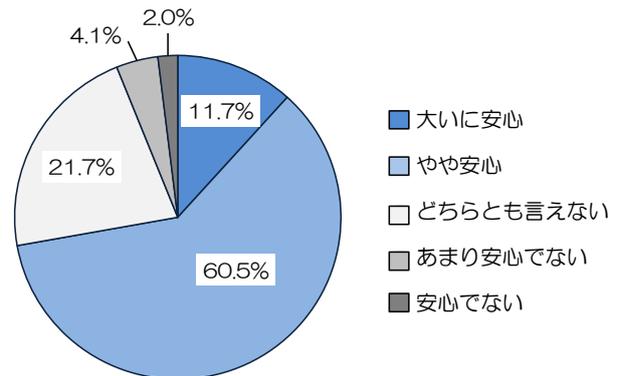
### (1) 自然災害（地震や水害など）についてどう思いますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに安心	43	10.4%
やや安心	191	46.1%
どちらとも言えない	97	23.4%
あまり安心でない	62	15.0%
安心でない	21	5.1%
不 明	3	
合 計	417	100.0%



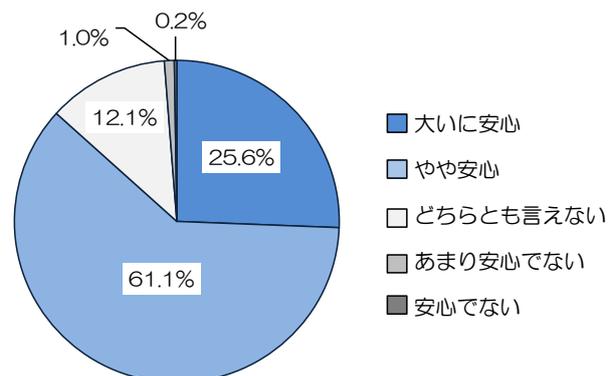
### (2) 治安や交通安全についてどう思いますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに安心	48	11.7%
やや安心	248	60.5%
どちらとも言えない	89	21.7%
あまり安心でない	17	4.1%
安心でない	8	2.0%
不 明	7	
合 計	417	100.0%



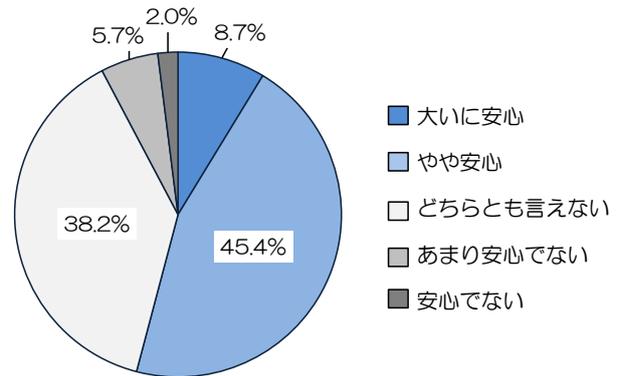
### (3) 食の安全についてどう思いますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに安心	104	25.6%
やや安心	248	61.1%
どちらとも言えない	49	12.1%
あまり安心でない	4	1.0%
安心でない	1	0.2%
不 明	11	
合 計	417	100.0%



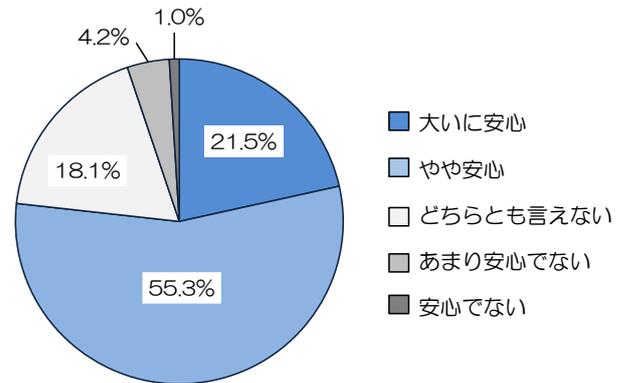
#### (4) 子育て環境についてどう思いますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに安心	35	8.7%
やや安心	183	45.4%
どちらとも言えない	154	38.2%
あまり安心でない	23	5.7%
安心でない	8	2.0%
不明	14	
合計	417	100.0%



#### (5) 騒音や大気汚染など、生活環境についてどう思いますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに安心	88	21.5%
やや安心	226	55.3%
どちらとも言えない	74	18.1%
あまり安心でない	17	4.2%
安心でない	4	1.0%
不明	8	
合計	417	100.0%



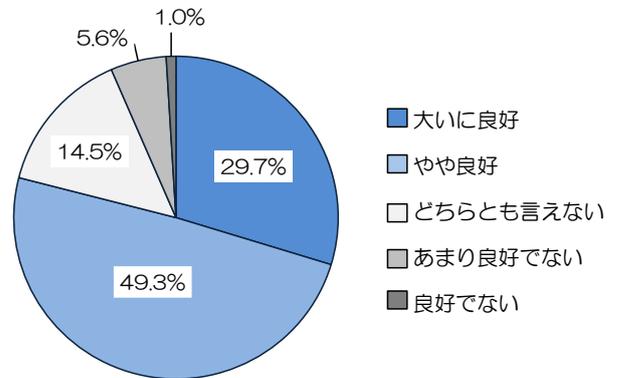
「安心・安全」の視点では、「(3) 食の安全」については、全体の8割以上の方が「大いに安心」、「やや安心」と回答しています。

その他の「(1) 自然災害」、「(2) 治安・交通安全」、「(4) 子育て環境」、「(5) 生活環境」についても、過半数の方が「大いに安心」、「やや安心」と回答しています。

### 問3. 「地域とのつながり」の視点

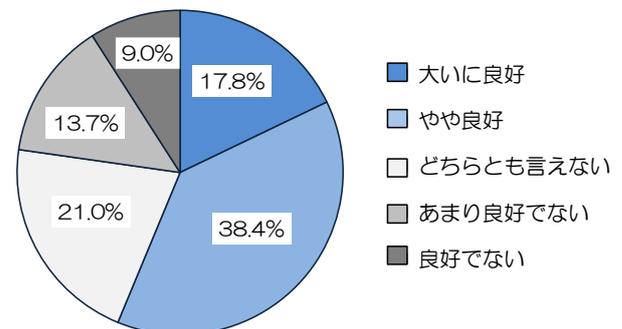
#### (1) 近所の人とあいさつや話ができますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	123	29.7%
やや良好	204	49.3%
どちらとも言えない	60	14.5%
あまり良好でない	23	5.6%
良好でない	4	1.0%
不 明	3	
合 計	417	100.0%



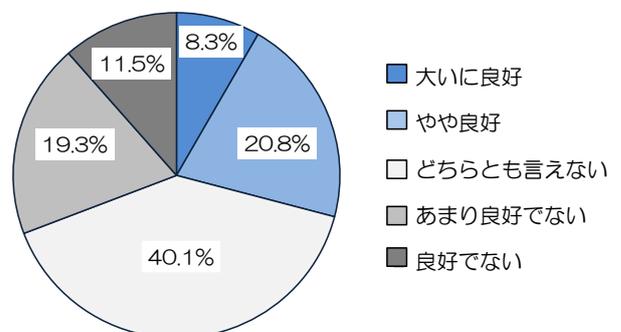
#### (2) 地域の行事や活動に参加していますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	73	17.8%
やや良好	157	38.4%
どちらとも言えない	86	21.0%
あまり良好でない	56	13.7%
良好でない	37	9.0%
不 明	8	
合 計	417	100.0%



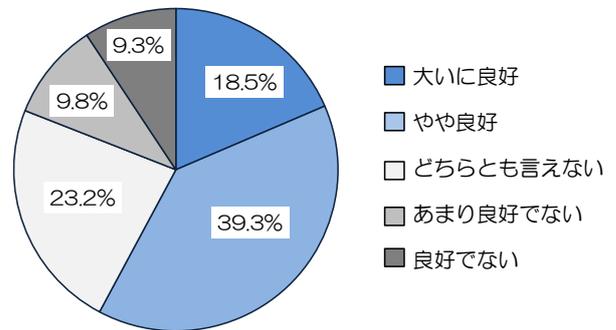
#### (3) 地域に憩いの場はありますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	34	8.3%
やや良好	85	20.8%
どちらとも言えない	164	40.1%
あまり良好でない	79	19.3%
良好でない	47	11.5%
不 明	8	
合 計	417	100.0%



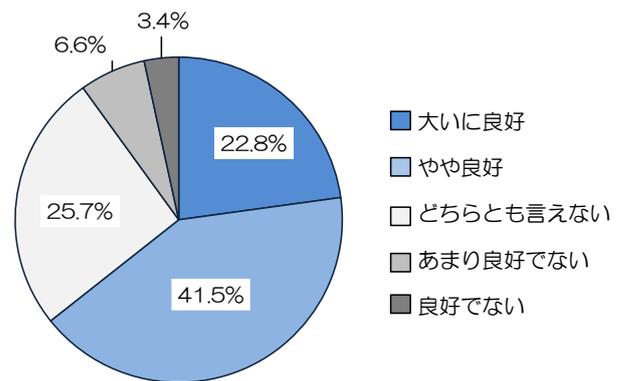
#### (4) いざという時、住んでいる地域に頼れる人はいますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	76	18.5%
やや良好	161	39.3%
どちらとも言えない	95	23.2%
あまり良好でない	40	9.8%
良好でない	38	9.3%
不明	7	
合計	417	100.0%



#### (5) 住んでいる地域に愛着を感じていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに良好	94	22.8%
やや良好	171	41.5%
どちらとも言えない	106	25.7%
あまり良好でない	27	6.6%
良好でない	14	3.4%
不明	5	
合計	417	100.0%



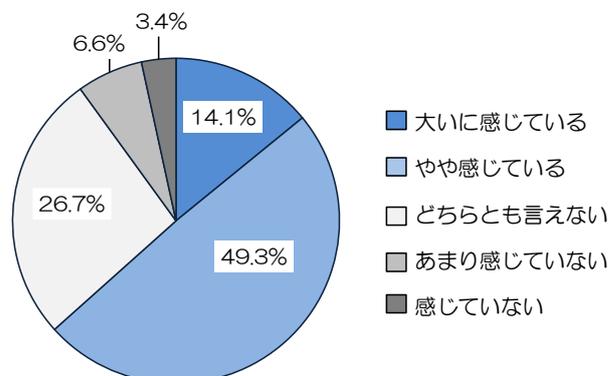
「地域とのつながり」の視点では、「(1) 近所の人との関係」、「(2) 地域の行事への参加」、「(4) 地域に頼れる人がいるか」、「(5) 地域への愛着を感じているか」については、過半数の人が「大いに良好」、「やや良好」と回答しています。

一方、「(3) 地域に憩いの場があるか」については、他の項目に比べて「大いに良好」、「やや良好」と回答した人の割合がやや低く、約3割となっています。

## 問4. 「生きがい」の視点

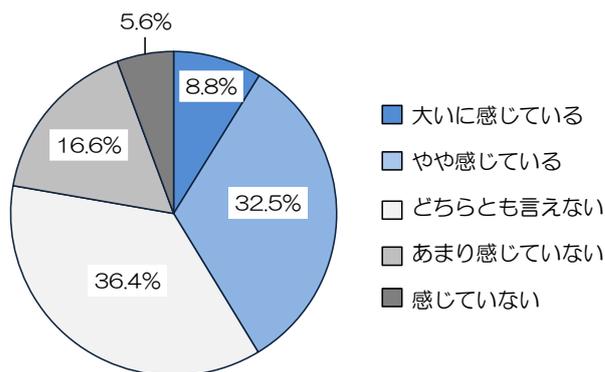
### (1) 地域や友人、家族等から頼りにされていると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに感じている	58	14.1%
やや感じている	203	49.3%
どちらとも言えない	110	26.7%
あまり感じていない	27	6.6%
感じていない	14	3.4%
不明	5	
合計	417	100.0%



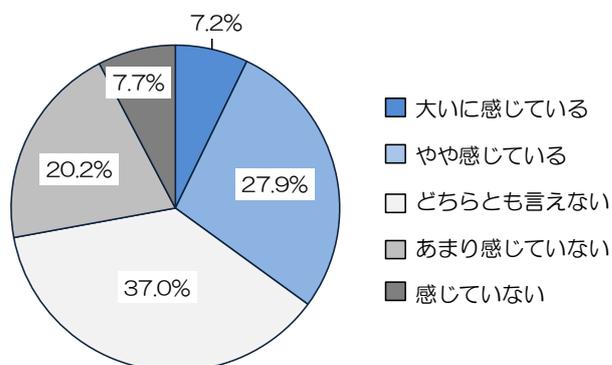
### (2) 自分が活躍する場があると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに感じている	36	8.8%
やや感じている	133	32.5%
どちらとも言えない	149	36.4%
あまり感じていない	68	16.6%
感じていない	23	5.6%
不明	8	
合計	417	100.0%



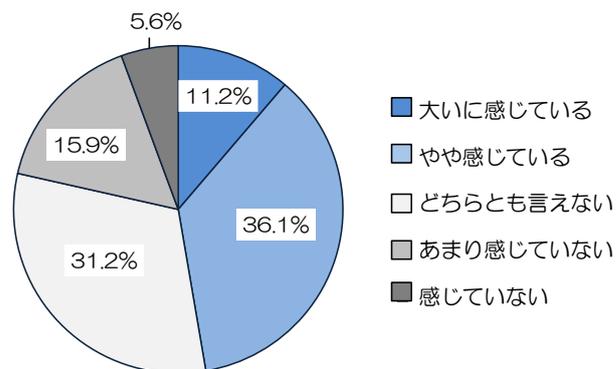
### (3) 社会に貢献（他人のために何かを）していると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに感じている	29	7.2%
やや感じている	113	27.9%
どちらとも言えない	150	37.0%
あまり感じていない	82	20.2%
感じていない	31	7.7%
不明	12	
合計	417	100.0%



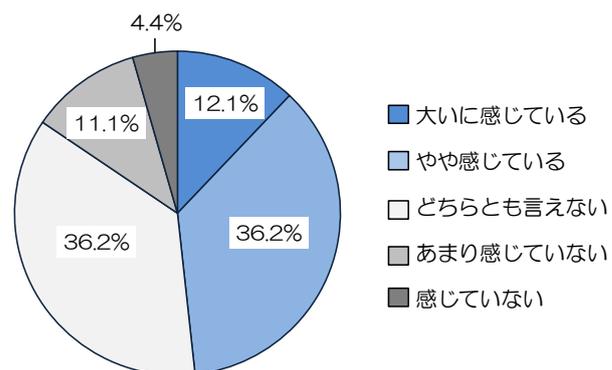
#### (4) 余暇は充実していると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに感じている	46	11.2%
やや感じている	148	36.1%
どちらとも言えない	128	31.2%
あまり感じていない	65	15.9%
感じていない	23	5.6%
不明	7	
合計	417	100.0%



#### (5) 生きがいがあると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比
大いに感じている	49	12.1%
やや感じている	147	36.2%
どちらとも言えない	147	36.2%
あまり感じていない	45	11.1%
感じていない	18	4.4%
不明	11	
合計	417	100.0%



「生きがい」の視点では、「(1) 地域や友人、家族等から頼りにされているか」については、約6割の人が「大いに感じている」、「やや感じている」と回答しています。

一方、その他の「(2) 活躍する場」、「(3) 社会への貢献」、「(4) 余暇の充実」、「(5) 生きがい」については、「大いに感じている」、「やや感じている」と回答した人は半数を下回っています。

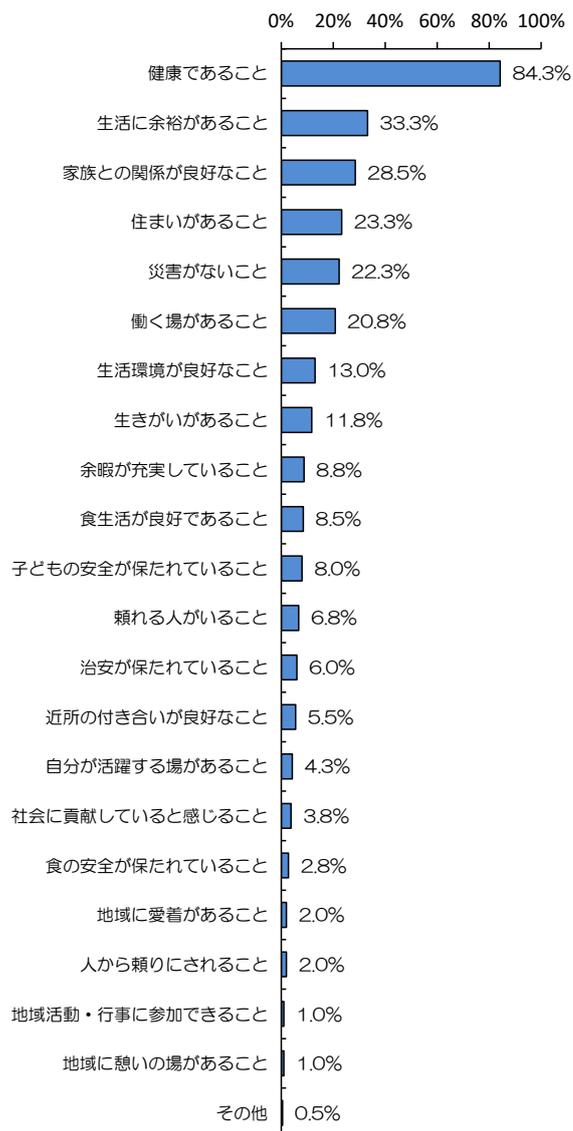
問5. 「暮らし」「安心・安全」「地域とのつながり」「生きがい」について、あなたが特に心配していることや、心がけていることがありましたらご記入ください。

「暮らし」、「安心・安全」、「地域とのつながり」、「生きがい」などについて、心配していることや心がけていることをたずねたところ、124件の意見が寄せられました。主な意見は、次のとおりです。

- ◆子育てしやすいような施設の充実を期待。
- ◆若者が買い物できる店やカフェ等が欲しい。
- ◆自然災害が多発していて不安。
- ◆今は新型コロナウイルス感染に気を付けて生活している。終息を願っている。
- ◆一人暮らしの高齢者世帯が増えて心配。
- ◆隣組とのつながりを大切にしたい。
- ◆地域活動にはできる限り参加したい。
- ◆地域の行事などの継承が、年々難しくなっている。
- ◆家族が健康で暮らせるよう、食事や運動に気を使っている。
- ◆消費行動のみでなく、思考や創造性に日々の充実感を持ちたい。

問6. あなたにとって、幸せな生活のために特に必要なことはどんなことだと思いますか。(複数回答：3つまで)

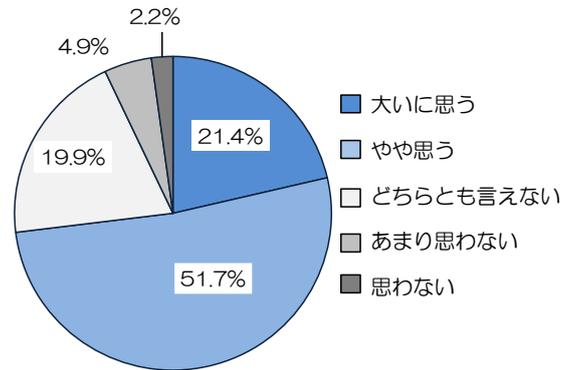
回答項目	回答者数	構成比
健康であること	337	84.3%
生活に余裕があること	133	33.3%
家族との関係が良好なこと	114	28.5%
住まいがあること	93	23.3%
災害がないこと	89	22.3%
働く場があること	83	20.8%
生活環境が良好なこと	52	13.0%
生きがいがあること	47	11.8%
余暇が充実していること	35	8.8%
食生活が良好であること	34	8.5%
子どもの安全が保たれていること	32	8.0%
頼れる人がいること	27	6.8%
治安が保たれていること	24	6.0%
近所の付き合いが良好なこと	22	5.5%
自分が活躍する場があること	17	4.3%
社会に貢献していると感じること	15	3.8%
食の安全が保たれていること	11	2.8%
地域に愛着があること	8	2.0%
人から頼りにされること	8	2.0%
地域活動・行事に参加できること	4	1.0%
地域に憩いの場があること	4	1.0%
その他	2	0.5%
不明	17	
合計	417	



幸せな生活のために特に必要なこととしては、「健康であること」が84.3%と最も高い割合となっています。次いで「生活に余裕があること」が33.3%、「家族との関係が良好なこと」が28.5%と続いています。

問7. あなたは、「幸せ」だと思いますか。

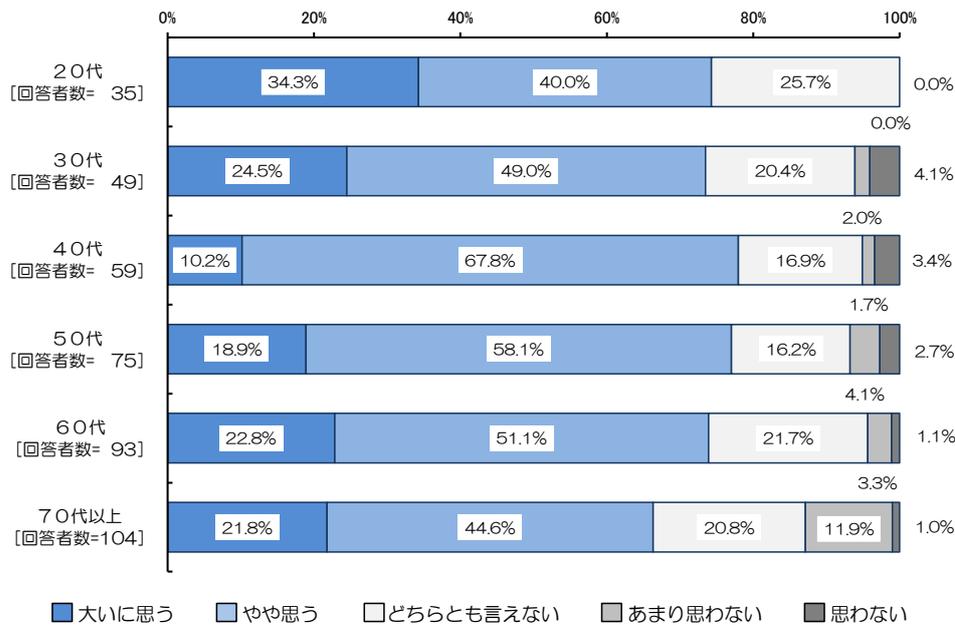
回答項目	回答者数	構成比
大いに思う	88	21.4%
やや思う	213	51.7%
どちらとも言えない	82	19.9%
あまり思わない	20	4.9%
思わない	9	2.2%
不明	5	
合計	417	100.0%



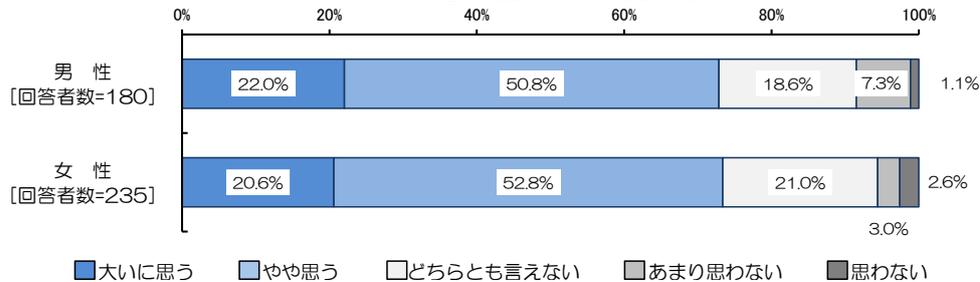
「幸せ」だと思うかについては、「大いに思う」、「やや思う」を合わせると、全体の7割以上の人が「幸せ」だと思っていることがわかります。

年齢別、性別ごとの回答については、次のとおりです。

【 年 齢 別 】

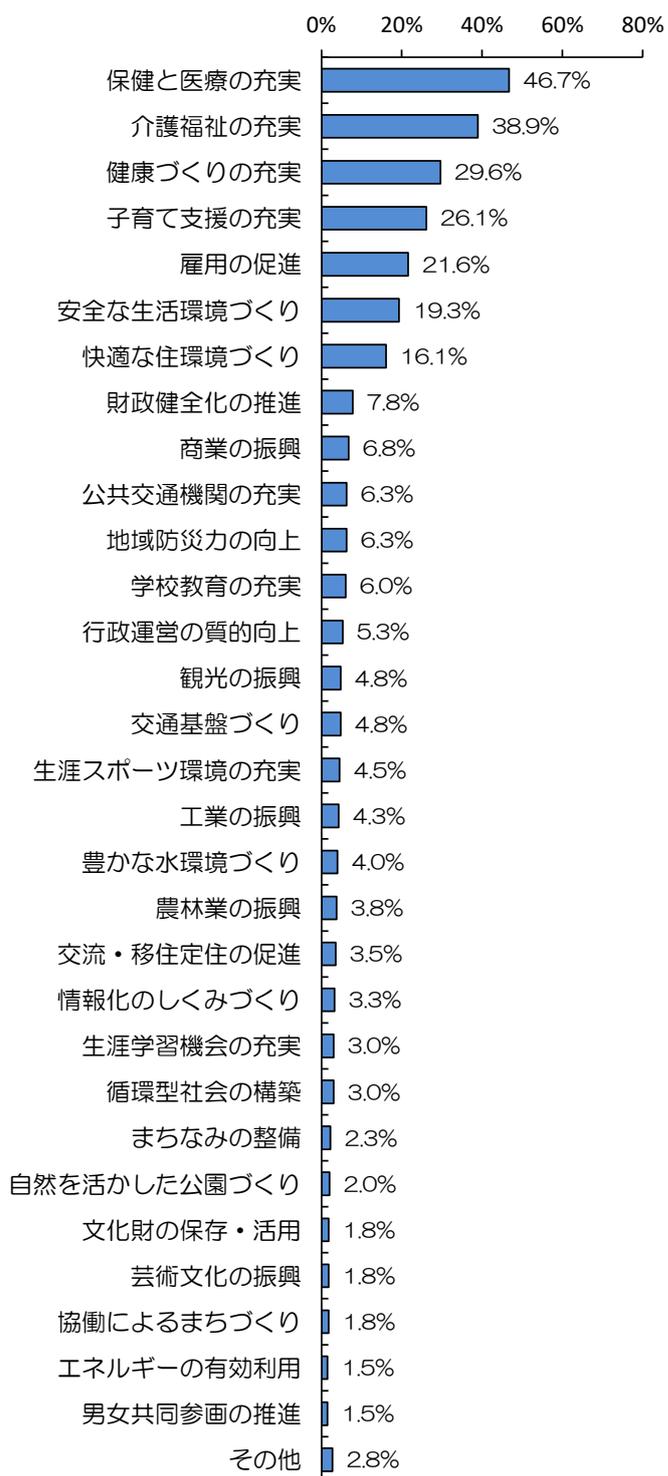


【 性 別 】



問8. あなたにとって、幸せな生活のために特に重要と思われる市の取り組みは何ですか。(複数回答：3つまで)

回答項目	回答者数	構成比
保健と医療の充実	186	46.7%
介護福祉の充実	155	38.9%
健康づくりの充実	118	29.6%
子育て支援の充実	104	26.1%
雇用の促進	86	21.6%
安全な生活環境づくり	77	19.3%
快適な住環境づくり	64	16.1%
財政健全化の推進	31	7.8%
商業の振興	27	6.8%
公共交通機関の充実	25	6.3%
地域防災力の向上	25	6.3%
学校教育の充実	24	6.0%
行政運営の質的向上	21	5.3%
観光の振興	19	4.8%
交通基盤づくり	19	4.8%
生涯スポーツ環境の充実	18	4.5%
工業の振興	17	4.3%
豊かな水環境づくり	16	4.0%
農林業の振興	15	3.8%
交流・移住定住の促進	14	3.5%
情報化のしくみづくり	13	3.3%
生涯学習機会の充実	12	3.0%
循環型社会の構築	12	3.0%
まちなみの整備	9	2.3%
自然を活かした公園づくり	8	2.0%
文化財の保存・活用	7	1.8%
芸術文化の振興	7	1.8%
協働によるまちづくり	7	1.8%
エネルギーの有効利用	6	1.5%
男女共同参画の推進	6	1.5%
その他	11	2.8%
不 明	19	
合 計	417	

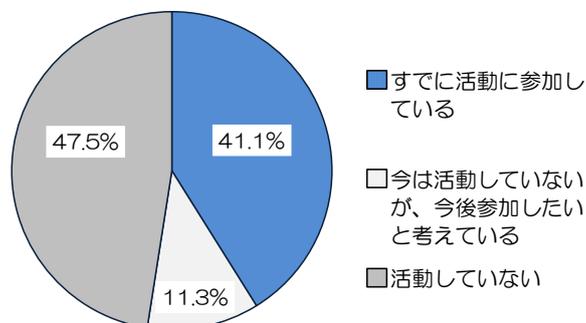


幸せな生活のために必要な市の取組みについては、「保健と医療の充実」が46.7%と最も高い割合となっており、次いで「介護福祉の充実」が38.9%、「健康づくりの充実」が29.6%、「子育て支援の充実」が26.1%と続いています。

### (3) 「地域活動への参加」について

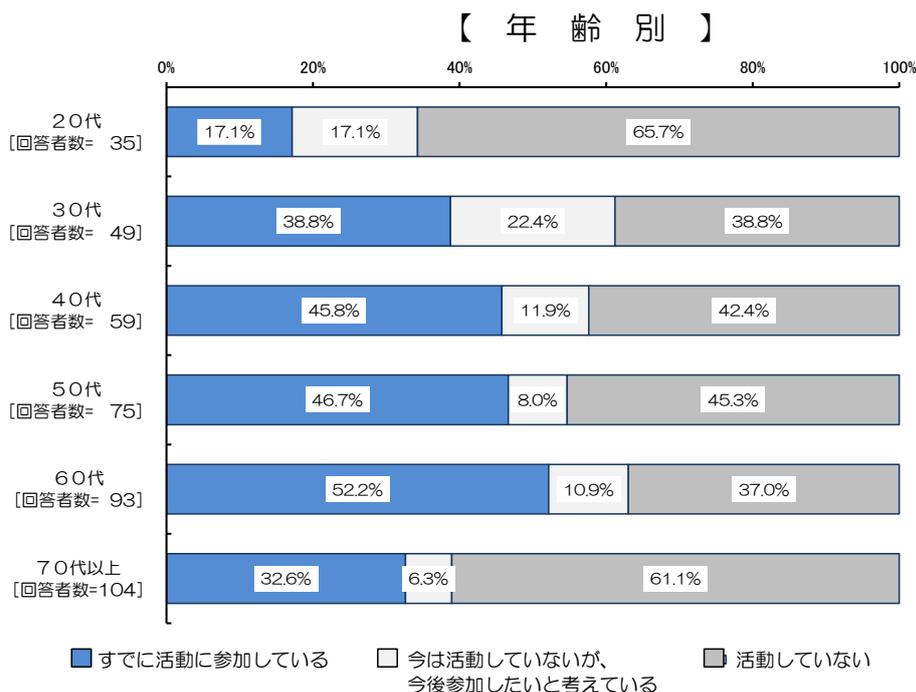
問1. あなたは地域活動に参加していますか。

回答項目	回答者数	構成比
すでに活動に参加している	167	41.1%
今は活動していないが、今後参加したいと考えている	46	11.3%
活動していない	193	47.5%
不明	11	
合計	417	100.0%

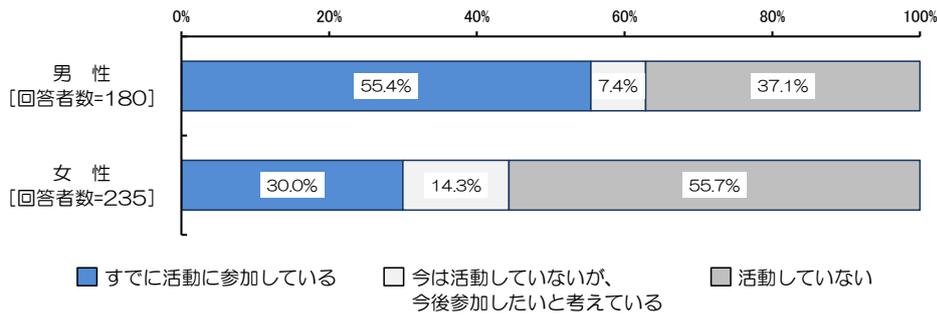


「すでに参加している」、「今は活動していないが、今後参加したいと考えている」を合わせると、全体の過半数の人に地域活動への参加意向があることがわかります。

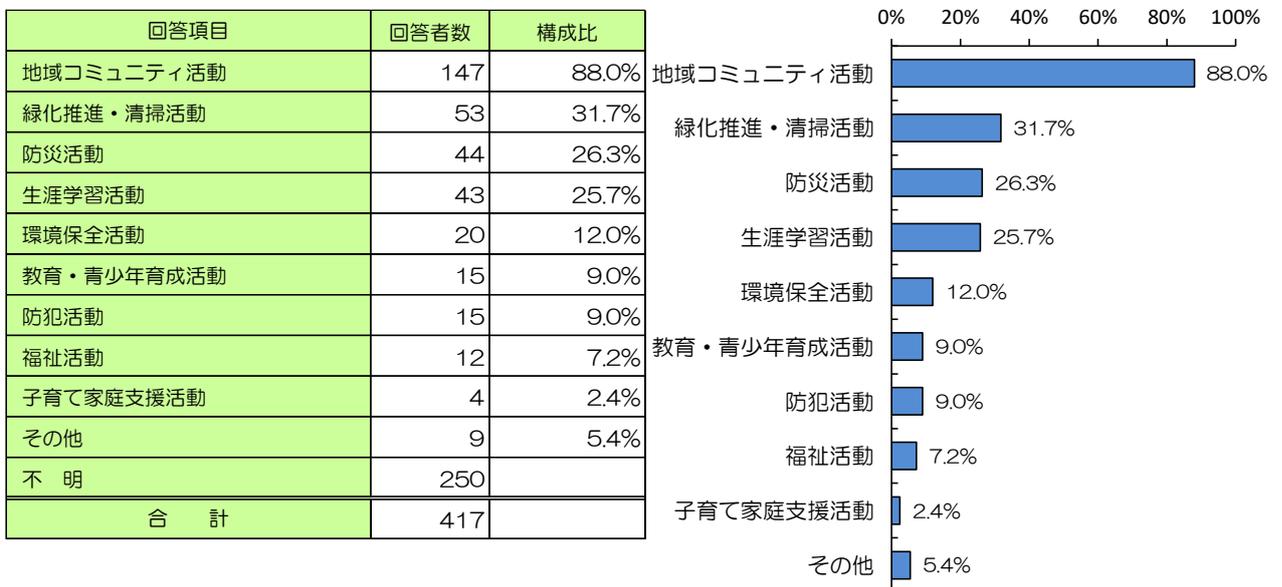
年齢別、性別ごとの回答については、次のとおりです。



## 【 性 別 】



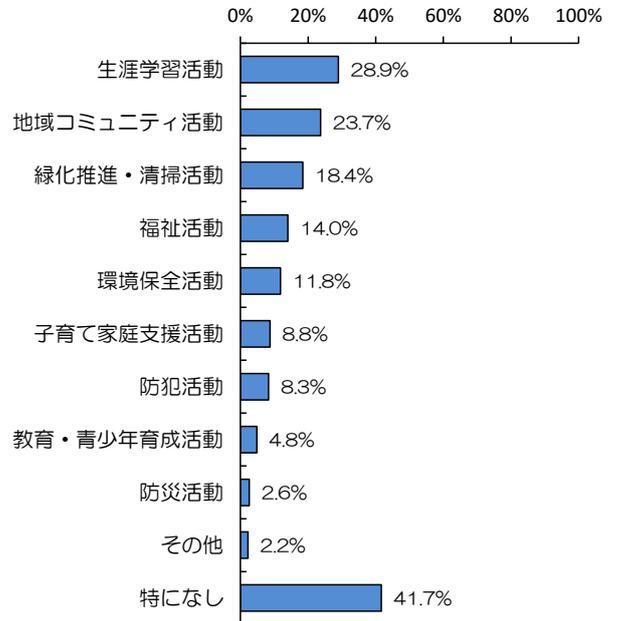
問2. 問1で「1. すでに活動に参加している」と回答した方にお伺いします。  
あなたが現在参加している活動は何ですか。(複数回答：いくつでも)



現在参加している活動については、「地域コミュニティ活動」の割合が88.0%と最も高く、次いで「緑化推進・清掃活動」が31.7%、「防災活動」が26.3%、「生涯学習活動」が25.7%と続いています。

問3. 問1で「2. 今は活動していないが、今後参加したいと考えている」、「3. 活動していない」と回答した方にお伺いします。  
 今後、特に参加したいと思う活動は何ですか。(複数回答：3つまで)

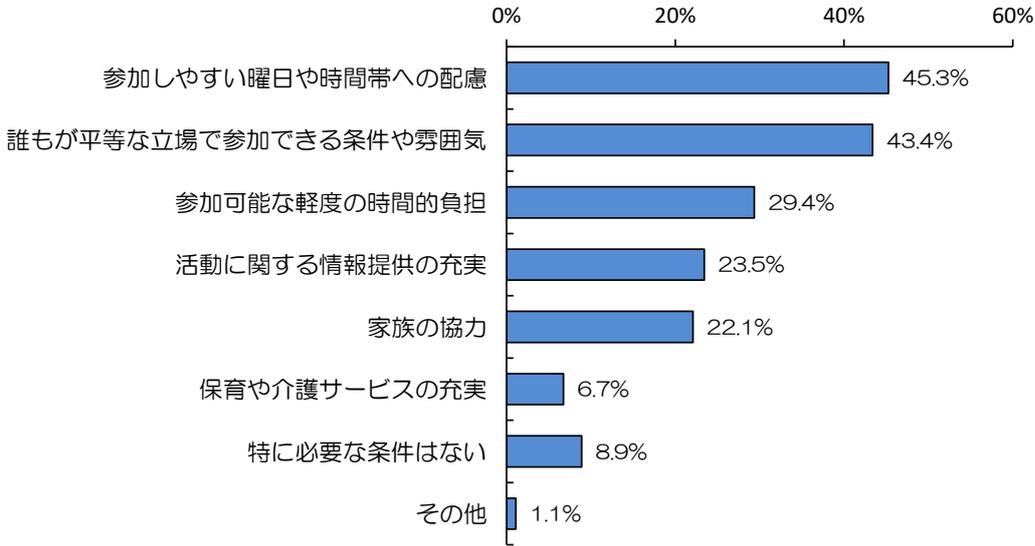
回答項目	回答者数	構成比
生涯学習活動	66	28.9%
地域コミュニティ活動	54	23.7%
緑化推進・清掃活動	42	18.4%
福祉活動	32	14.0%
環境保全活動	27	11.8%
子育て家庭支援活動	20	8.8%
防犯活動	19	8.3%
教育・青少年育成活動	11	4.8%
防災活動	6	2.6%
その他	5	2.2%
特になし	95	41.7%
不明	189	
合計	417	



今後参加したいと思う活動については、「生涯学習活動」や「地域コミュニティ活動」への参加意向を持つ人が多いことがわかります。

問4. 今後、あなたが地域の活動に参加する場合、どのような条件が特に必要になると考えますか。（複数回答：2つまで）

回答項目	回答者数	構成比
参加しやすい曜日や時間帯への配慮	168	45.3%
誰もが平等な立場で参加できる条件や雰囲気	161	43.4%
参加可能な軽度の時間的負担	109	29.4%
活動に関する情報提供の充実	87	23.5%
家族の協力	82	22.1%
保育や介護サービスの充実	25	6.7%
特に必要な条件はない	33	8.9%
その他	4	1.1%
不明	46	
合計	417	



今後地域活動に参加する場合の条件としては、「参加しやすい曜日や時間帯への配慮」が45.3%と最も高い割合となっており、次いで「誰もが平等な立場で参加できる条件や雰囲気」が43.4%と続いています。

#### (4) 市の施策（取り組み）に対する満足度・重要度

これまで長井市が進めてきた取り組みについて、あなたの現在の満足度とこれからの重要度についてお聞きします。

- ・満足度（これまでの長井市の取り組みや現在の状況について、どのくらい満足しているか）
- ・重要度（これからの長井市にとって、どのくらい重要と感じているか）

（満足度・重要度の分析の見方）

市の取り組みに対する市民の満足度ならびに重要度の分析に際しては、下記のように回答結果を得点化しています。

選択肢に点数を付けて、その平均値を求め、満足度と重要度を数値化することによって、項目ごとに比較できるようにしています。

満足度	重要度	得点
満足	重要	4
やや満足	やや重要	2
やや不満	あまり重要ではない	-2
不満	重要ではない	-4
わからない	わからない	0

※計算式（加重平均）：

満足度＝{（「満足」の数×4）＋（「やや満足」の数×2）＋（「やや不満」の数×（-2））＋（「不満」の数×（-4））}÷（「わからない」を除く有効回答数）

重要度＝{（「重要」の数×4）＋（「やや重要」の数×2）＋（「あまり重要ではない」の数×（-2））＋（「重要ではない」の数×（-4））}÷（「わからない」を除く有効回答数）

①これまでの満足度（これまでの長井市の取り組みや現在の状況に対する満足度）

	満 足	やや満足	やや不満	不 満	わからない	満足度
<b>基本目標 1 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり</b>						
施策1 健康づくりの充実	3.5%	40.1%	19.3%	8.0%	29.1%	0.33
施策2 保健と医療の充実	10.1%	52.6%	17.8%	7.9%	11.6%	0.89
施策3 介護福祉の充実	5.0%	35.8%	19.0%	7.8%	32.5%	0.33
<b>基本目標 2 未来を担う心豊かな子どもが育つまちづくり</b>						
施策4 子育て支援の充実	7.4%	39.0%	13.6%	5.4%	34.6%	0.90
施策5 学校教育の充実	10.5%	38.0%	11.6%	4.1%	35.7%	1.22
<b>基本目標 3 心豊かで元気に活動できるまちづくり</b>						
施策6 生涯学習機会の充実	3.3%	23.6%	19.3%	6.3%	47.5%	-0.07
施策7 文化財の保存・活用	5.1%	34.5%	12.3%	3.8%	44.2%	0.89
施策8 芸術文化の振興	3.8%	29.6%	20.9%	5.6%	40.1%	0.17
施策9 生涯スポーツ環境の充実	3.3%	27.7%	20.3%	12.1%	36.7%	-0.32
<b>基本目標 4 資源を活かし活力を生み出すまちづくり</b>						
施策10 農林業の振興	12.8%	45.6%	10.0%	3.3%	28.3%	1.52
施策11 工業の振興	1.5%	14.4%	26.3%	14.9%	42.9%	-1.35
施策12 商業の振興	2.0%	11.1%	38.1%	22.7%	26.0%	-1.85
施策13 観光の振興	1.5%	17.9%	31.6%	25.5%	23.5%	-1.61
施策14 雇用の創出	1.0%	10.9%	26.7%	23.4%	37.9%	-1.95
<b>基本目標 5 住みやすく魅力あふれるまちづくり</b>						
施策15 まちなみの整備	7.3%	38.1%	28.5%	9.6%	16.4%	0.12
施策16 快適な住環境づくり	5.3%	34.9%	17.0%	9.2%	33.6%	0.31
施策17 自然を活かした公園づくり	10.9%	35.4%	26.8%	9.1%	17.7%	0.30
施策18 交通基盤づくり	6.0%	32.3%	30.5%	17.3%	14.0%	-0.48
施策19 豊かな水環境づくり	23.4%	45.1%	11.7%	6.2%	13.5%	1.57
施策20 公共交通機関の充実	5.8%	19.5%	31.3%	26.5%	17.0%	-1.28
<b>基本目標 6 みんなで築く安全安心なまちづくり</b>						
施策21 循環型社会の構築	14.2%	42.8%	10.9%	2.8%	29.4%	1.55
施策22 エネルギーの有効利用	3.3%	23.5%	22.0%	6.1%	45.0%	-0.15
施策23 安全な生活環境づくり	5.3%	39.7%	21.1%	8.4%	25.4%	0.33
施策24 地域防災力の向上	5.6%	32.9%	25.6%	11.6%	24.3%	-0.13
<b>基本目標 7 市民と行政が一体となった協働によるまちづくり</b>						
施策25 交流・移住定住の推進	1.8%	17.1%	19.6%	10.7%	50.8%	-0.83
施策26 協働によるまちづくり	1.8%	18.2%	20.7%	13.0%	46.3%	-0.93
施策27 男女共同参画の推進	1.8%	14.6%	20.5%	10.5%	52.7%	-0.98
施策28 情報化のしくみづくり	5.4%	26.0%	18.9%	9.2%	40.6%	-0.02
<b>基本目標 8 市民と共に未来を創る体制づくり</b>						
施策29 財政健全化の推進	1.5%	15.4%	23.2%	16.4%	43.4%	-1.33
施策30 行政運営の質的向上	1.5%	17.8%	23.6%	13.2%	43.9%	-1.04

②これからの重要度（これからの長井市の取り組みにおける重要度）

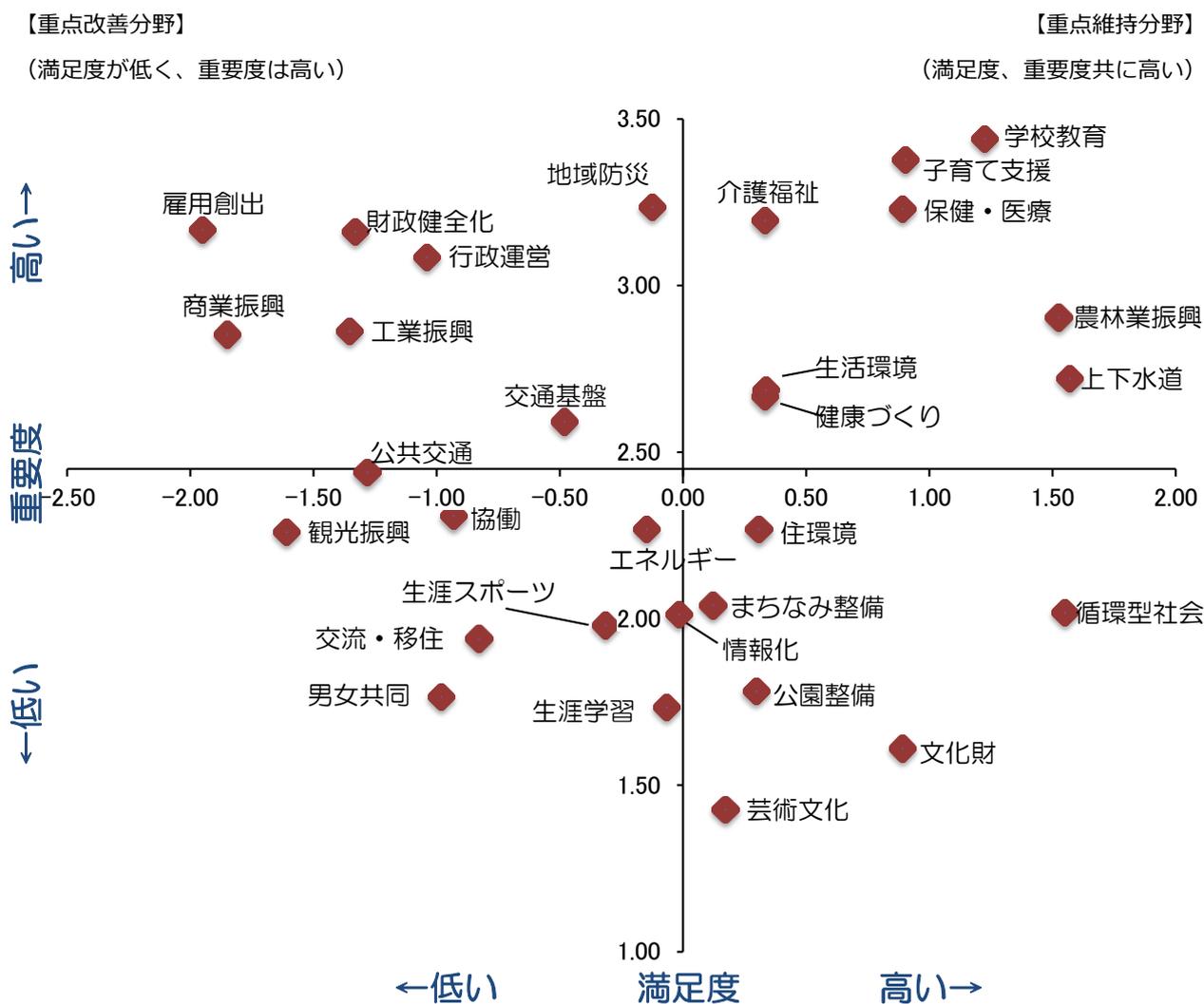
	重 要	やや重要	あまり重要 ではない	重要では ない	わからない	重要度
<b>基本目標1 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり</b>						
施策1 健康づくりの充実	39.4%	41.2%	4.6%	0.5%	14.2%	2.67
施策2 保健と医療の充実	62.6%	26.2%	3.1%	0.0%	8.1%	3.23
施策3 介護福祉の充実	59.0%	26.2%	2.1%	0.8%	12.1%	3.20
<b>基本目標2 未来を担う心豊かな子どもが育つまちづくり</b>						
施策4 子育て支援の充実	63.3%	21.7%	1.0%	0.5%	13.4%	3.38
施策5 学校教育の充実	64.7%	19.8%	1.0%	0.3%	14.2%	3.44
<b>基本目標3 心豊かで元気に活動できるまちづくり</b>						
施策6 生涯学習機会の充実	17.2%	47.4%	11.0%	1.8%	22.6%	1.74
施策7 文化財の保存・活用	20.7%	40.6%	11.6%	4.1%	23.0%	1.61
施策8 芸術文化の振興	16.5%	44.1%	14.4%	3.4%	21.6%	1.43
施策9 生涯スポーツ環境の充実	21.4%	48.3%	8.0%	2.1%	20.2%	1.98
<b>基本目標4 資源を活かし活力を生み出すまちづくり</b>						
施策10 農林業の振興	49.1%	32.6%	3.9%	0.8%	13.6%	2.90
施策11 工業の振興	44.7%	31.6%	4.1%	0.5%	19.0%	2.86
施策12 商業の振興	45.0%	37.3%	3.3%	0.5%	13.8%	2.85
施策13 観光の振興	30.9%	46.5%	6.4%	2.3%	13.8%	2.26
施策14 雇用の創出	56.4%	27.7%	2.8%	0.0%	13.1%	3.17
<b>基本目標5 住みやすく魅力あふれるまちづくり</b>						
施策15 まちなみの整備	25.3%	52.8%	9.8%	1.3%	10.8%	2.04
施策16 快適な住環境づくり	29.0%	47.4%	8.0%	0.5%	15.0%	2.27
施策17 自然を活かした公園づくり	22.7%	50.6%	12.7%	2.3%	11.6%	1.78
施策18 交通基盤づくり	40.0%	45.9%	4.9%	1.0%	8.2%	2.59
施策19 豊かな水環境づくり	46.7%	38.5%	3.8%	2.1%	9.0%	2.72
施策20 公共交通機関の充実	40.5%	41.3%	7.2%	2.1%	9.0%	2.44
<b>基本目標6 みんなで築く安全安心なまちづくり</b>						
施策21 循環型社会の構築	27.9%	41.8%	9.0%	3.1%	18.2%	2.02
施策22 エネルギーの有効利用	30.8%	40.0%	7.7%	1.5%	20.0%	2.27
施策23 安全な生活環境づくり	40.2%	42.2%	3.6%	1.0%	13.0%	2.69
施策24 地域防災力の向上	63.1%	24.6%	2.3%	0.8%	9.2%	3.24
<b>基本目標7 市民と行政が一体となった協働によるまちづくり</b>						
施策25 交流・移住定住の推進	22.3%	44.1%	10.8%	1.0%	21.8%	1.94
施策26 協働によるまちづくり	28.8%	42.2%	5.7%	1.8%	21.6%	2.31
施策27 男女共同参画の推進	24.5%	37.4%	12.9%	2.6%	22.7%	1.77
施策28 情報化のしくみづくり	25.8%	41.8%	8.8%	2.6%	21.1%	2.01
<b>基本目標8 市民と共に未来を創る体制づくり</b>						
施策29 財政健全化の推進	53.7%	23.0%	2.8%	0.5%	19.9%	3.16
施策30 行政運営の質的向上	50.8%	25.6%	2.6%	0.8%	20.3%	3.09

### ③「これまでの満足度」と「これからの重要度」の比較

各取り組みごとの「満足度」と「重要度」は以下のようになりますが、これを縦軸に「重要度」、横軸に「満足度」を取った相関図にまとめることにより、全体の取り組みの状況を見ることができます。特に図の左上の領域にある取り組みは、「満足度が低く、重要度は高い」と考えられ、今後改善が望まれる領域となります。

市の取り組み	満足度	重要度
施策1 健康づくりの充実	0.33	2.67
施策2 保健と医療の充実	0.89	3.23
施策3 介護福祉の充実	0.33	3.20
施策4 子育て支援の充実	0.90	3.38
施策5 学校教育の充実	1.22	3.44
施策6 生涯学習機会の充実	-0.07	1.74
施策7 文化財の保存・活用	0.89	1.61
施策8 芸術文化の振興	0.17	1.43
施策9 生涯スポーツ環境の充実	-0.32	1.98
施策10 農林業の振興	1.52	2.90
施策11 工業の振興	-1.35	2.86
施策12 商業の振興	-1.85	2.85
施策13 観光の振興	-1.61	2.26
施策14 雇用の創出	-1.95	3.17
施策15 まちなみの整備	0.12	2.04
施策16 快適な住環境づくり	0.31	2.27
施策17 自然を活かした公園づくり	0.30	1.78
施策18 交通基盤づくり	-0.48	2.59
施策19 豊かな水環境づくり	1.57	2.72
施策20 公共交通機関の充実	-1.28	2.44
施策21 循環型社会の構築	1.55	2.02
施策22 エネルギーの有効利用	-0.15	2.27
施策23 安全な生活環境づくり	0.33	2.69
施策24 地域防災力の向上	-0.13	3.24
施策25 交流・移住定住の推進	-0.83	1.94
施策26 協働によるまちづくり	-0.93	2.31
施策27 男女共同参画の推進	-0.98	1.77
施策28 情報化のしくみづくり	-0.02	2.01
施策29 財政健全化の推進	-1.33	3.16
施策30 行政運営の質的向上	-1.04	3.09
全体平均	-0.13	2.50

## 満足度と重要度の相関図



【改善分野】

(満足度、重要度共に低い)

【維持分野】

(満足度が高く、重要度は低い)

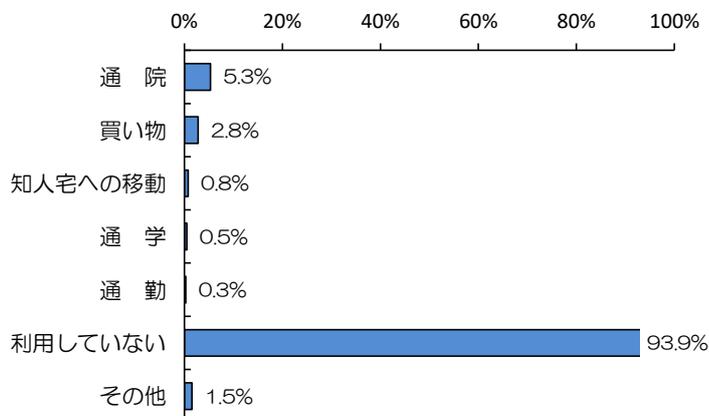
「学校教育」や「子育て支援」、「保健・医療」などは、重要度、満足度ともに高く、今後も重点的に継続して施策を実施していくことが求められていることがわかります。

「雇用創出」や「商業振興」、「工業振興」などは、重要度は高いものの、満足度が低く、今後重点的に改善が求められている施策であることがわかります。

## (5) 市営バスについて

問1. あなたの市営バスの利用目的を教えてください。(複数回答：いくつでも)

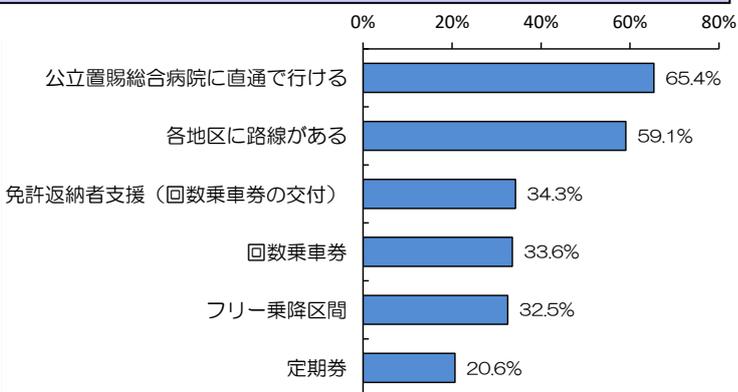
回答項目	回答者数	構成比
通院	21	5.3%
買い物	11	2.8%
知人宅への移動	3	0.8%
通学	2	0.5%
通勤	1	0.3%
利用していない	370	93.9%
その他	6	1.5%
不明	23	
合計	417	



市営バスについては、9割以上の方は市営バスを利用しておらず、利用している人の多くは「通院」や「買い物」を目的としていることがわかります。

問2. 市営バスのサービスで知っているものはありますか。(複数回答：いくつでも)

回答項目	回答者数	構成比
公立置賜総合病院に直通で行ける	187	65.4%
各地区に路線がある	169	59.1%
免許返納者支援(回数乗車券の交付)	98	34.3%
回数乗車券	96	33.6%
フリー乗降区間	93	32.5%
定期券	59	20.6%
不明	131	
合計	417	



市営バスのサービスの認知度については、「公立置賜総合病院に直通でいける」、「各地区に路線がある」は約6割、「免許返納者支援」や「回数乗車券」、「フリー乗降区間」は約3割となっており、「定期券」はその他のサービスと比べて認知度がやや低くなっています。



問3. 市営バスの利便性を高めるため、あなたのお考え、対応するアイデアをお聞かせください。

市営バスの利便性を高めるための考えや、対応するアイデアなどについてたずねたところ、99件の意見が寄せられました。

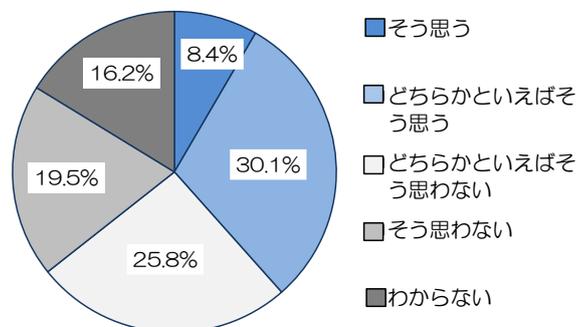
主な意見は、次のとおりです。

- ◆運行本数を増やしてほしい。
- ◆土日も運行してほしい。
- ◆スマホ等でバスの動きを把握できればよい。
- ◆身近に市営バスがあることを伝えるため、イベントの実施。
- ◆路線図や時刻表の無料配布による周知広報。
- ◆自宅まで来てくれる等、バス停以外でも乗降車できる仕組み。
- ◆デマンドバスにしたほうが良い。
- ◆学生が使い易い時間帯での運行にしてほしい。
- ◆免許返納者支援を強化して、市営バスの利便性を認識してもらう取り組みが必要。

## (6) 長井市における男女共同参画について

問1. あなたは、社会全体で男女平等だと思いますか。

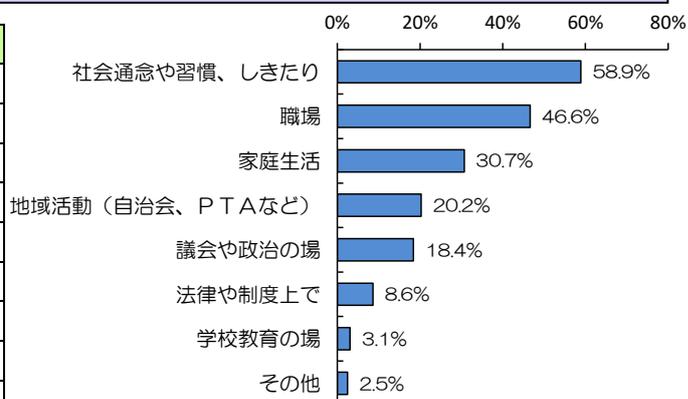
回答項目	回答者数	構成比
そう思う	33	8.4%
どちらかといえばそう思う	119	30.1%
どちらかといえばそう思わない	102	25.8%
そう思わない	77	19.5%
わからない	64	16.2%
不明	22	
合計	417	100.0%



社会全体の男女平等については、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は合わせて 38.5%であり、「どちらかといえばそう思わない」、「そう思わない」と回答した人の割合を合わせた 45.3%を下回っています。

問2. 問1で「3. どちらかといえばそう思わない」、「4. そう思わない」と回答した方にお伺いします。  
あなたが、特に不平等であると感じるのはどの項目ですか。  
(複数回答：2つまで)

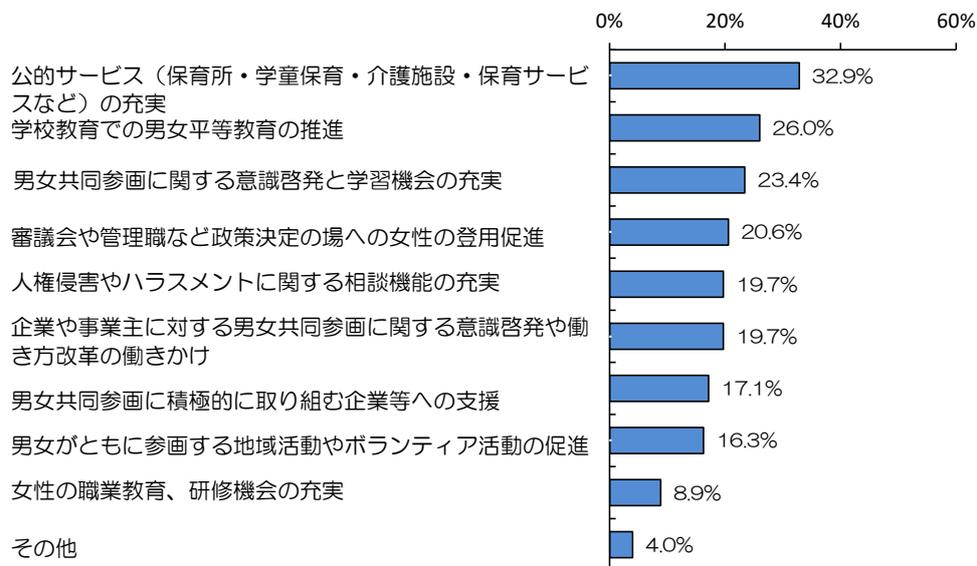
回答項目	回答者数	構成比
社会通念や習慣、しきたり	96	58.9%
職場	76	46.6%
家庭生活	50	30.7%
地域活動（自治会、PTAなど）	33	20.2%
議会や政治の場	30	18.4%
法律や制度上で	14	8.6%
学校教育の場	5	3.1%
その他	4	2.5%
不明	254	
合計	417	



特に不平等であると感じる項目については、「社会通念や習慣、しきたり」が 58.9%と最も高い割合となっており、次いで「職場」が 46.6%、「家庭生活」が 30.7%と続いています。

問3. 男女共同参画社会を推進するため、今後、市はどのようなことに力をいれていくべきだと思いますか。(複数回答：2つまで)

回答項目	回答者数	構成比
公的サービス（保育所・学童保育・介護施設・保育サービスなど）の充実	115	32.9%
学校教育での男女平等教育の推進	91	26.0%
男女共同参画に関する意識啓発と学習機会の充実	82	23.4%
審議会や管理職など政策決定の場への女性の登用促進	72	20.6%
人権侵害やハラスメントに関する相談機能の充実	69	19.7%
企業や事業主に対する男女共同参画に関する意識啓発や働き方改革の働きかけ	69	19.7%
男女共同参画に積極的に取り組む企業等への支援	60	17.1%
男女がともに参画する地域活動やボランティア活動の促進	57	16.3%
女性の職業教育、研修機会の充実	31	8.9%
その他	14	4.0%
不 明	67	
合 計	417	

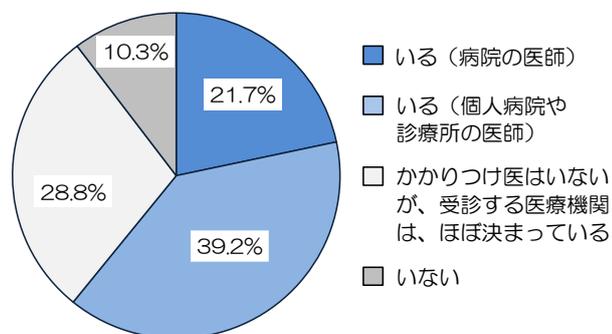


男女共同参画社会を推進するために力を入れるべき市の取組みについては、「公的サービスの充実」が32.9%と最も大きい割合となっており、次いで「学校教育での男女平等教育の推進」が26.0%、「男女共同参画に関する意識啓発と学習機会の充実」が23.4%と続いています。

## (7) 在宅医療について

問1. 「かかりつけ医」(かかりつけ医とは、市内又は近隣地域でご自身の体のことなどをいつでも気軽に相談したり診察したりできる身近な医師)はいますか。

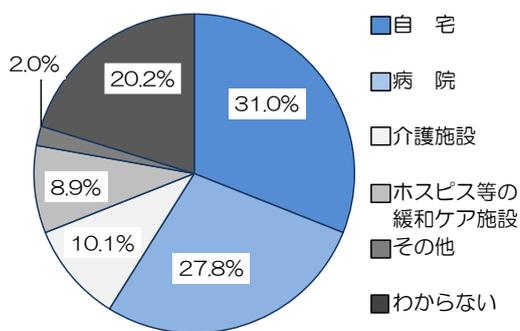
回答項目	回答者数	構成比
いる(病院の医師)	88	21.7%
いる(個人病院や診療所の医師)	159	39.2%
かかりつけ医はいるが、受診する医療機関は、ほぼ決まっている	117	28.8%
いない	42	10.3%
不明	11	
合計	417	100.0%



「かかりつけ医」については、6割以上の方が「いる」と回答しています。「かかりつけ医はいるが、受診する医療機関は、ほぼ決まっている」と回答した人を合わせると、約9割の人が決まった医療機関で受診していることがわかります。

問2. 長期間の療養が必要となった場合、あなたが療養したい場所はどこですか。

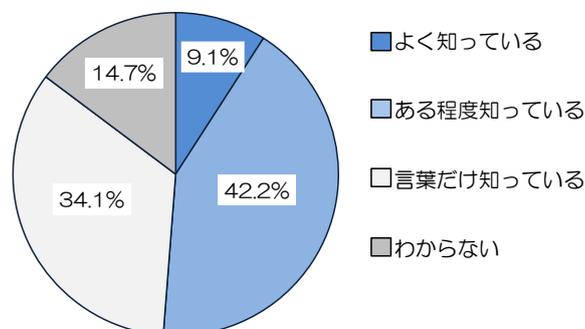
回答項目	回答者数	構成比
自宅	126	31.0%
病院	113	27.8%
介護施設	41	10.1%
ホスピス等の緩和ケア施設	36	8.9%
その他	8	2.0%
わからない	82	20.2%
不明	11	
合計	417	100.0%



療養したい場所については、「自宅」が31.0%と最も高い割合となっており、次いで「病院」が27.8%、「介護施設」が10.1%と続いています。

問3. 在宅医療（在宅医療とは、病気や障がいのある方で通院が困難な方に対し、医師や看護師、理学療法士・作業療法士等のリハビリ従事者が、自宅や施設に訪問し、医療サービスを提供すること。）についてご存じですか。

回答項目	回答者数	構成比
よく知っている	37	9.1%
ある程度知っている	172	42.2%
言葉だけ知っている	139	34.1%
わからない	60	14.7%
不明	9	
合計	417	100.0%



在宅医療については、「よく知っている」、「ある程度知っている」と回答した人を合わせると、過半数の人に認知されている制度であることがわかります。

問4. 在宅医療を活用するには、何が重要だと思いますか。

在宅医療を活用するために、必要なことについてたずねたところ、120件の意見が寄せられました。

主な意見は、次のとおりです。

- ◆在宅医療の制度に関する周知。
- ◆家族の理解と協力が重要。
- ◆医療従事者の確保
- ◆在宅医療は費用が高い。経済的支援が必要。
- ◆自宅のリフォーム補助等、在宅医療を選択できる制度の充実。
- ◆自治体と医療機関との連携。
- ◆医療機関と患者を橋渡ししてくれる人材や制度が必要。
- ◆在宅医療への対応ができる医療機関や施設の周知。
- ◆家族への負担をかけたくない。在宅医療は望まない。
- ◆日々の看護に従事する家族の負担が軽減できるように、気軽に短期入院やショートステイを利用できる環境の整備。